

2021~2022年度
クラブの現況

令和3年(2021年)7月現在



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2660地区

豊中ロータリークラブ



奉仕を通じて

平和を

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリーの目的



ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

目 次

I . RI 会長方針	RI 会長	1
II . 地区ガバナー就任のご挨拶	ガバナー	4
III . 本年度のクラブ運営方針	会長	7
IV . クラブの現況	幹事	9
V . 各委員会の本年度の方針	本年度委員長	14
VI . 付表		
2021 ～ 2022 年度 予算表		21
2021 ～ 2022 年度 一般会計予算		22
2021 ～ 2022 年度 奉社会計予算		23
2021 ～ 2022 年度 年間行事予定表		24
2021 ～ 2022 年度 組織表		26
各委員会の前年度報告		27
2021 ～ 2022 年度 会長報告		28
前年度（2020 ～ 21 年度）会計報告		37
充填および未充填職業分類表		43
歴代会長・副会長・幹事・会計・SAA 一覧表		46
会員名簿		48
名誉会員名簿		51
豊中ロータリークラブ定款		52
豊中ロータリークラブ細則		53



1. シェカール・メータ RI 会長方針

2021-22 年度の目標

シェカール・メータ RI 会長から示された目標は以下の2つ

- 会員数を増やしてロータリーの参加者基盤を広げる
- 世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらす

この2つの目標を実現するために我々がすべきことは、

「もっと行動し、もっと成長する」こと

「もっと行動し」とは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトのこと

「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者基盤を広げること



2022年7月1日までに会員数を130万人に増やす

この目標を達成するために我々ロータリアンがなすべきことは、

「each one, bring one」

各ロータリアンが新会員1人を入会してもらえるようお願いすること

シェカール・メータ RI 会長からのメッセージ

- 奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である
- 奉仕を定義するのは、奉仕の規模だけでなく、奉仕に対する姿勢(心)である
- 私たちは、自分よりも先に人のことを考える心構えがありますか？
- ガバナーの皆さんには、人々のために奉仕し、その人生を豊かにするために援助を惜しまないで欲しい

※このような理由がテーマの根底にあり

2021-22年度のテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

このテーマに取り組むためにガバナーの皆さんに実践してほしいことは、以下の2つ

- 持続的なインパクトをもたらすプロジェクトへのロータリアンとローターアクターの参加意欲を引き出すこと
- 他のロータリアンや、他団体、企業と手を取り合い、地域社会にインパクトをもたらすプロジェクト、国や世界の人々の人生を豊かにするプロジェクトを実施すること

また、ロータリーの中核的価値観の一つは「多様性であり」、特に「女子」に焦点を当てて欲しい → 「女子のエンパワメント」

更に、全てのクラブに「ロータリー奉仕デー」に参加するよう呼び掛けて欲しい

シェカール・メータ RI 会長からのお願い

- 今回の演説をどこで聞いていたとしても、私と一緒に以下の宣誓をして欲しい

「私たちには、奉仕し、みんなの人生を豊かにする力(パワー)と魔法があります」



2021-22 年度 RI 会長

シェカール・メータ

(Shekhar Mehta)

2020-21 年度会長エレクト
Calcutta-Mahanagar ロータリークラブ所属
インド（西ベンガル州）

会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター。

災害救援に熱心に携わり、シェルターボックス（英国）の管理委員も務める。2004 年のインド洋大津波の際には、被災した家族のために 500 戸近い家屋の建築を支援。

南アジアで 1,500 件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げる。インド全土での識字率向上をはかる「TEACH プログラム」の創設にもかかわり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供。

1984 年にロータリークラブ入会。RI 理事、各種委員会の委員と委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任。ロータリー財団（インド）の理事長も務める。

超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。

ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

Ⅱ 地区ガバナー就任のご挨拶

2021-22年度ガバナー 吉川 秀隆（大阪RC）



2021-22年度 地区年次目標

1. ポリオ撲滅への協力をお願いします。
2. ロータリー賞の受賞を目指してください。
3. ロータリー財団と米山記念奨学会への協力をお願いします。
 - ▶ 年次基金寄付 150 ドル/会員
 - ▶ ポリオ寄付 50 ドル/会員
 - ▶ ベネファクター（恒久基金寄付）1名/クラブ
 - ▶ 米山寄付 30,000 円/会員
4. 会員基盤を増強してください。
5. ロータリー IT化への協力と公共イメージ向上へのチャレンジをお願いします。
6. 戦略計画を活用し、クラブの中長期ビジョンを策定してください。
7. 地区大会、地区事業への積極的参加をお願いします。
8. 地区のスリム化、効率化、運営の合理化、財務ルールの徹底を図ります。

2021-22 年度 重点施策

国際ロータリー重点分野

1. 平和構築と紛争予防
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 地域社会の経済発展
7. 環境

私たちは基本的教育と識字率向上を支え、
教育における性格差を減らすことで、地域
全体のエンパワメントを図っています。

2021-22 年度は
「教育の支援」に
重点を置きたい

2021-22 年度 ガバナーメッセージ

2021～2022年度のガバナーを務めさせていただきます大阪RCの吉川秀隆でございます。

2022年に当地区は100年を迎えます。その歴史と伝統に裏打ちされた多くの素晴らしい活動実績を誇る当地区のガバナーを拝命し、その重責に身の引き締まる思いでおります。

今年度のRIテーマである“SERVE TO CHANGE LIVES”は、コロナ禍という未曾有のパンデミックに見舞われた世の中に一筋の光を与えるものだと確信します。諸先輩方が築いてこられた当地区の伝統に、時代に則した「多様性」と「適応性」を取り入れ、次の100年に繋がるよう、努力してまいります。当地区の運営に携わる全ての皆様のお力添えを心よりお願い申し上げます。

ガバナー・プロフィール

2021-22 年度 国際ロータリー第 2660 地区ガバナー
吉川 秀隆 (Hidetaka Yoshikawa) 会員 履歴

生年月日	1949 年 (昭和 24 年) 8 月 17 日
大阪南 RC 入会日	1990 年 (平成 2 年) 1 月 26 日
職業分類	理髪店用備品製造
勤務先	タカラベルモント株式会社
役職	代表取締役会長兼社長
所在地	〒 542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1
経歴	<p>日本大学経済学部 卒業</p> <p>東京日産自動車販売株式会社 入社</p> <p>1989 年 タカラベルモント株式会社 代表取締役社長</p> <p>1999 年 タカラベルモント株式会社 代表取締役会長兼社長</p> <p>2020 年 現在に至る</p>
ロータリー歴	<p>1993 年 IAC (インターアクト委員会) 委員長</p> <p>1995 年 雑誌委員会 委員長</p> <p>1996 年 SAA・役員</p> <p>1998 年 幹事・役員</p> <p>2005 年 青少年奉仕委員会 委員長・理事</p> <p>2013 年 副会長・クラブ奉仕委員会 委員長・理事</p> <p>2015 年 クラブ会長</p> <p>2016 年 会員選考委員会 委員長</p> <p>2017 ~ 18 年 100 周年記念事業準備委員会 委員長</p>
その他	<p>ロータリー財団 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー</p> <p>ロータリー米山記念奨学会 米山功労者 (マルチプル)</p>
賞罰	<p>2004 年 10 月 「葉事功労」 につき厚生労働大臣表彰を受賞</p> <p>2006 年 10 月 「就職援護業務支援」 につき国務大臣 防衛庁長官より 感謝状を受賞</p> <p>2009 年 11 月 「産業振興功績」 に基づき藍綬褒章を受章</p> <p>2015 年 10 月 「工業標準化の発展」 につき経済産業大臣表彰を受賞</p> <p>2016 年 10 月 「公益への寄与」 に基づき紺綬褒章を受章</p> <p>2018 年 5 月 ベトナム社会主義共和国外務大臣表彰を受賞</p> <p>2018 年 7 月 「国際交流への貢献」 につき外務大臣表彰を受賞</p> <p>2018 年 10 月 「教育への成果」 につき文部科学大臣表彰を受賞</p> <p>2018 年 12 月 「戦没者遺族援護功労」 につき厚生労働大臣表彰を受賞</p> <p>2019 年 8 月 チリ共和国よりベルナルドオイギンス勲章 グランオフィシャル章を受章</p> <p>2019 年 10 月 「就職援護基盤拡充功労」 につき防衛大臣より感謝状を受賞</p> <p>2020 年 4 月 経済産業省の推薦により旭日小綬章を受章</p>

(2021 年 3 月末日)

Ⅲ 本年度のクラブ運営方針

会長 森本 博明



私はこの度、2021-22年度会長を務めさせていただくことになり、ロータリーとは何か、どんなロータリー活動をしていくことが望ましいのかを深く考える機会を与えていただいたことに感謝申し上げます。

昨年度より世界的に猛威を振っているコロナウィルスの流行により混乱している時代をどう乗り切るか、低迷している経済に加え親睦を図ることが難しくなった時代にロータリアンとして何ができるのか、このような社会変化に対してロータリー活動はいかにあるべきか皆様と共に考えていきたいと思っております。

ロータリーの目的はなんなのか?この疑問を感じ、改めて手続要覧を読み返しました。

2019年手続要覧の4頁

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある:

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること;
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること;
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること(RI定款第4条、標準ロータリークラブ定款第5条)

とあります。いかなる時代においても、どんな状況においても、この目的が変わることはないと思じていきたいと思っております。皆様も今一度、手続要覧を手にとって考えていただければと思います。

2021-22年度の豊中RCの運営方針といたしましては、2022年3月12日(土)に豊中RCがホストを務めるIM1組ロータリーデーを成功させること、成功させるためには米田眞実行委員長をはじめ実行委員の皆様、そして、会員各位のお力添えを頂きたいお願い申し上げます。クラブ全会員が一丸となり素晴らしいロータリーデーにしていこうではありませんか。

このコロナ禍でなかなか身動きが取れませんが、国際奉仕のGlobalGrantsも肅々と次へのステップへ進んでまいります。

昨年度は、数々の中止を余儀なくされた社会奉仕活動の再開も期待しております。昨年度より社会・国際奉仕活動に位置づけられた留学生支援活動におきましても引き続きの支援を続けてまいりたいと思います。

コロナ禍で中止になり、規模を縮小しての親睦活動が、たくさんの会員の皆様、そのご家族、奨学生たちと以前のような楽しい思い出を作る機会として復活できればと願っております。

各奉仕委員長にはいろいろなご苦勞もあろうかと存じますが、活動の継続性を持たせていただければと思います。どうぞご協力のほど、よろしくお願い致します。

今年度の豊中RCといたしましては、今一度原点に戻りホームクラブの例会に重点を置き、できる限り週一回の例会への参加をお願いしたいと思います。例会に参加することがロータリー活動の原点であります。ロータリーの例会は奉仕を实践する原動力となるものです。そして、会員相互の親睦を図るものです。これこそがロータリーを理解、体現する1番の方法だと思っています。そして、皆で語りましょう、挨拶をしましょう、会員同士のコミュニケーションをとりましょう。

卓話は、各人の職業、体験、趣味などからお願いできたらと思います。

親睦、唱歌委員会の担当は確実に引き継ぎをしてください。会員相互の親睦を深めるためには必要なことと思います。現在では唱歌委員会の活動はストップしておりますが皆で歌が歌えるようになりませうと、活動を再開してほしいと思います。

ロータリー歴の長い会員には、当クラブの良き伝統をぜひとも継承していただきたく思います。そして、ロータリー歴の短い会員は解らないことは積極的に聞いてください。

ホームクラブでの良き体験を伝えることが、会員増強、ロータリークラブの公共イメージの向上につながると信じております。風通し良く、楽しく、解りやすく思いやりがあり心温まる充実した私たちのロータリー活動をめざして一緒に頑張っていきましょう。皆で集い皆で語り合える場にしていきましょう。

Ⅳ クラブの現況

幹事 小川 佳伸

1. 名称及び所在地

名	称	豊中ロータリークラブ	
所	在	事務局 ホテルアイボリー内	
		〒560-0021 豊中市本町3-1-16	
		TEL 06-6858-1551	
		FAX 06-6857-0011	
例	会	日	毎週火曜日 12時30分～13時30分
例	会	場	ホテルアイボリー

2. 沿革

創立年月日	1959年（昭和34年）6月16日
RI承認年月日	1959年（ 〃 ）6月27日
創立記念日	1959年（ 〃 ）6月27日
スポンサークラブ	池田ロータリークラブ
認証状伝達式	1960年（昭和35年）4月3日

3. 地域

豊中市全域
人口総数:401,192人(2021年6月1日現在)

4. 会員

創立当時会員数	23名
前年度入退会者	入会者 3名
	退会者 4名
現在会員数	正会員 37名
	名誉会員 1名
	(7月1日現在)

会員の年齢	最年長会員 木村正治 94歳
	最年少会員 松岡 治 50歳
	平均年齢 68.54歳
	(7月1日現在)

会員年齢別構成（7月1日現在）

年 齢	人 数		備 考
	会員数	%	
50才～59才	8名	21.62	
60才～69才	16名	43.25	
70才～79才	5名	13.51	
80才～	8名	21.62	
計	37名	100	

5. 出席率

過去5ヶ年の出席率

2016～2017年度	85.09%
2017～2018年度	86.68%
2018～2019年度	81.75%
2019～2020年度	84.57%
2020～2021年度	80.36%

2020年7月～2021年6月までの平均出席率

月	ホームクラブ 出席率	最終出席率	月	ホームクラブ 出席率	最終出席率
7	77.28%	82.42%	1	69.17%	81.94%
8	69.59%	78.14%	2	79.70%	82.61%
9	79.05%	82.76%	3	77.67%	85.83%
10	76.94%	82.50%	4	74.16%	75.83%
11	68.73%	75.37%	5	100.0%	100.00%
12	54.77%	69.04%	6	70.27%	72.97%
			平均	75.21%	80.36%

ゲストとビジター数（7月1日現在）

2020～2021年度 6名

6. 2020 - 21 年度ロータリー財団寄付

一般寄付総額 395,370ドル (豊中 RC 創立以来からの寄付総額)

ベネファクター (1000ドル寄付) 18 名

畑田耕一、木村正治、澤木政光、米田 眞、村司辰朗、豊島了雄、小寺潤一、
北村公一、田中正一、横田広司、武枝敏之、松尾宗好、小川佳伸、矢口正登、
佐川正治、谷野桂子、松山辰男、岩本洋子

マルチプルポール・ハリス・フェロー 20 名

(6 回目) 米田 眞
 (5 回目) 武枝敏之、澤木政光、畑田耕一
 (4 回目) 木村正治
 (3 回目) 岩本洋子、村司辰朗、松山辰男
 (2 回目) 中井 稔、田中正一、豊島了雄、横田広司、矢野 昭、佐川正治
 (1 回目) 北村公一、小寺潤一、松尾宗好、矢口正登、都井正剛、森本博明

ポール・ハリス・フェロー 7 名

谷野桂子、今川英紀、小牧義昭、眞下 節、小川佳伸、宮田幹二、志水清紀

7. 2020 - 21 年度米山寄付

普通寄付	全期	6,000 円× 38	228,000 円
特別寄付	590,000 円		

米山特別寄付

・第 8 回	米山功労者 (マルチプル) 谷野桂子	80 万円	1 名
・第 7 回	米山功労者 (マルチプル) 澤木政光	70 万円	1 名
・第 5 回	米山功労者 (マルチプル) 松山辰男、武枝敏之	50 万円	2 名
・第 4 回	米山功労者 (マルチプル) 米田 眞、木村正治	40 万円	2 名

- ・第3回 米山功労者（マルチプル） 30万円 7名
中井 稔、矢野 昭、松尾宗好、岩本洋子、北村公一、都井正剛
村司辰朗
- ・第2回 米山功労者（マルチプル） 20万円 6名
豊島了雄、田中正一、横田広司、畑田耕一、佐川正治、宮田幹二
- ・第1回 米山功労者（マルチプル） 10万円 5名
小寺潤一、眞下 節、小川佳伸、矢口正登、森本博明
- ・準米山功労者 3万円 4名
小牧義昭、志水清紀、吉川秀樹、原 和永

8. 理事会

定例理事会（役員会）

定例として毎月初例会終了後13時30分に開催

第1回 2021年7月6日

なお、決定事項通達については、次の方法を用いる。

- ・次の例会で会長または幹事より報告
- ・週報に掲載
- ・幹事より当該部門の委員長へ連絡

被選理事会（役員会）

第1回 2020年12月8日 理事・役員決定

第2回 2021年1月12日 委員会組織表、行事予定表等審議

第3回 2021年2月9日 委員会組織表、行事予定表等審議

第4回 2021年3月23日 地区行事予定表等審議

9. クラブ協議会

・ガバナー公式訪問 2021年11月30日

第1回 2021年11月16日（ガバナー補佐訪問時1回目）

第2回 2022年3月22日（ガバナー補佐訪問時2回目）

第3回 2022年6月14日（新旧合同）

10. クラブフォーラム

第1回 2021年8月10日 クラブ奉仕フォーラム（中止）

第2回 2022年1月18日 職業奉仕フォーラム

第3回 2022年2月8日 国際奉仕フォーラム

第4回 2022年3月15日 社会奉仕フォーラム

第5回 2022年5月17日 青少年奉仕フォーラム

11. クラブ年次総会
2021年12月7日(火)
12. 第2660地区I.M.第1組ロータリーデー
2022年3月12日(土)開催(ホストクラブ:豊中RC)
13. 第2660地区I.M.第1組15RC会長・幹事会
2018～19年より第2660地区I.M.第1組は15RC会長・幹事会となりました。
会長・幹事会(年5回) 次期会長・幹事会(年1回)
尚、ホストはその年のガバナー補佐の所属クラブとなります。
14. クラブの入会金と会費
入会金 10万円
通常会費 年額30万円(7月、10月、1月、4月の年4回で分納)
15. クラブ会報(週報)
16. 付表

2021～2022年度 予算表	21
2021～2022年度 一般会計予算	22
2021～2022年度 奉仕会計予算	23
2021～2022年度 年間行事予定表	24
2021～2022年度 組織表	26
各委員会の前年度報告	27
前年度(2020-21年度) 会計報告	37
充填および未充填職業分類表	43
歴代会長・副会長・幹事・会計・SAA 一覧表	46
会 員 名 簿	48
名誉会員名簿	51
豊中ロータリークラブ定款	52
豊中ロータリークラブ細則	53

V 本年度の各委員会の方針

1) クラブ奉仕委員会	委員長	北村公一
①職業分類・会員選考委員会	委員長	松尾宗好
②ロータリー情報・研修委員会	委員長	矢野昭
③会員増強委員会	委員長	松山辰男
④親睦委員会	委員長	田畑榮彦
④-1 唱歌委員会	委員長	谷野桂子
⑤雑誌・広報・会報委員会	委員長	澤木政光
⑤-1 プログラム委員会	委員長	志水清紀
⑤-2 HP	委員長	宮田幹二
2) 職業奉仕委員会	委員長	眞下節
3) 社会奉仕委員会	委員長	武枝敏之
①留学生支援委員会	委員長	宮田幹二
4) 国際奉仕委員会	委員長	小寺潤一
①カウンセラー	担当	森本博明
		都井正剛
		岩本洋子
		小川佳伸
		北村公一
		眞下節
		武枝敏之
		小寺潤一
		吉川秀樹
5) 青少年奉仕委員会	委員長	吉川秀樹
①教育問題検討委員会	委員長	畑田耕一
6) ロータリー財団委員会	委員長	岩本洋子
7) 米山奨学委員会	委員長	原和永
8) クラブ史編集委員会	委員長	木村正治
9) 未来計画委員会	委員長	岩本洋子
10) SAA		米田眞

1) クラブ奉仕委員会

委員長 北村 公一

2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症は一時小康をえていたが2021年になってふたたび感染が拡大し、4月より3度目の緊急事態宣言が発令されました。それにより通常例会の休会や種々の活動も中止せざるを得ない状況が続いています(2021年6月現在)。

感染症収束に向けてワクチン接種がはじまりましたが変異株の新たな出現等、今後このコロナ禍がどのように収束してゆくのか行く先はまだまだ不明です。幸いにも収束したとしてもこの1年の社会の変わり様をみても、ポストコロナの社会は多方面にわたり大きく変わってゆくものと推測されます。そのようななかでロータリークラブはどのような役割をはたせばよいのか。

今年度の活動をはじめにあたりクラブ奉仕フォーラムでは「ポストコロナ社会とロータリー活動について(仮題)」の表題でロータリーの運営、例会の在り方、会員研修、会員増強等について会員諸氏から意見を求め、さらに今後、パンデミックを含め緊急災害時のロータリー活動についての取決めを提言してゆく予定です。

① 職業分類・会員選考委員会

委員長 松尾 宗好

このコロナ禍にあっては、会員増強は大変難しいものとなりますが、推薦があり次第、会員増強委員会と連絡を密にとり、速やかに会員選考委員会を開催し、適切な判断をしたいと思っております。職業分類に関しましては未充填数を減らし、多種多様な職業の方にご入会していただけるようにしたいと思います。

② ロータリー情報・研修委員会

委員長 矢野 昭

当委員会では、“新入会研修ハンドブック”をテキストにし、新入会員の研修を行い、当クラブに少しでも早く溶け込めるように努力していきたいと思っております。

R情報・研修委員会に皆様のご協力を宜しくお願い致します。

③ 会員増強委員会

委員長 松山 辰男

ロータリークラブの最重点課題は会員増強であり、次年度に向けた地区会員増強セミナーが、コロナ禍の緊急事態宣言下、オンライン開催され、吉川秀隆ガバナーの退会防止、会員拡大、女性会員増の決意表明があった。定款改正により、入会しやすい新たな制度改革などの提案もあるが、安易な入会は安易な退会を招きやすい。単なる数合わせではなく、会員基盤の増強を目指すべきであろう。コロナ禍が去れば、通常例会の復活、魅力あるロータリークラブ活動を取り戻して、個々の会員固有のチャネルを生かした会員増を諮りたい。

④ 親睦委員会

委員長 田畑 榮彦

親睦委員会といたしましては、このコロナ禍で中止になっております親睦活動をどのように再開していくかを模索しております。親睦活動は、一週間に一度の例会時にお会いする以外に会員相互のコミュニケーションの取れる大事な場所と考えます。会員のみならず、日ごろから会員を

支えてくださるご家族との交流もできる非常に大事な行事であると認識しております。親睦活動の内容を考え、今の時代に沿った活動ができるよう親睦委員会の委員の方たちとともに考えていきたいと思ひます。

今年度の親睦委員会への皆様のご協力をお願い致します。

④-1 唱歌委員会

委員長 谷野 桂子

前年度に引き続き、唱歌委員会の活動は中止しておりますが、状況を見て再開できればと考えております。その時はぜひ、ご協力いただきますよう皆様をお願い致します。

⑤ 雑誌・広報・会報委員会

委員長 澤木 政光

雑誌・広報・会報委員会委員長をつとめることとなりました。1995年から1996年に会報委員長を担当したので今回は、26年ぶり2回目ということになります。週報は会員にとってクラブの現況を認識する上でとても大切なメディアであり、クラブ史編集の最重要資料となるものです。週報の編集に当たっては文字並びに記事の内容の正確さに留意し、紙面作りにはこれまでの実績から事務局の松宮様の豊富なアイデアを活用させて頂き、より充実した週報をお届けできるよう努めます。

ロータリーの機関雑誌・地域雑誌の「ロータリーの友」はミリオンセラーにふさわしく、世界的ネットワークを駆使して国内外のロータリー情報とロータリアンの好意と友情を深める記事を満載して私たちに提供してくれます。毎月始めに特筆的な記事を選んで皆様にご紹介いたします。どうぞご愛読下さい。

⑤-1 プログラム委員会

委員長 志水 清紀

本年度のプログラム委員会は例年通りに卓話者予定表を作成していただきました。この作成に関しましては森本会長、米田会員に大変お世話になりました。本年度も皆様の卓話を楽しみにしております。この一年、どうぞ宜しくお願い致します。

⑤-2 HP

委員長 宮田 幹二

現在、週報と行事予定の更新が定期的な活動となっています。事務局との連携を強め、迅速なデータ更新を目指します。

ホームページは、多彩なコンテンツと、そして絶えず新しい情報を載せていくことにその価値があります。地区ホームページとの繋がりを深めるとともに、会員の役に立つ新しい情報を掲載して、皆さまに親しんで頂きたいと思ひます。そのためにも、随時、皆様からの御意見や御投稿をお寄せください。

また、ホームページでは、豊中RCの長い歴史や豊富な奉仕活動などを、見やすく親しみやすく紹介できると思ひられます。ホームページを通して、会員外の皆様にも、豊中RCを親しみ深く感じて頂く機会が生まれるのではないかと期待しています。

2) 職業奉仕委員会

委員長 眞下 節

新型コロナ(COVID-19)感染症のパンデミック流行でロータリークラブの活動・奉仕が思うように進まないもどかしい1年間でした。そのような状況だからこそ、日々の仕事に打ち込むなかで職業奉仕の重要性に改めて気づかされることになりました。岩本前会長も述べておられるように職業奉仕はロータリークラブの神髄であり、それは自身の職業を高める内的発展を目指すこと、自身の職業で社会に奉仕する外的発展を目指すこと、そして他の職業に対して理解と尊重を深めて相互発展を目指すことです。

職業奉仕の3つの発展をテーマに職業奉仕フォーラムを開催することができればと考えています。さらに、新型コロナ感染症が終息して職場見学や出前授業などが復活できることを願っています。

3) 社会奉仕委員会

委員長 武枝 敏之

社会奉仕委員会の活動の年間予定は、①豊中市主催の「社会を明るくする運動」に参加すること。②社会奉仕月間における、卓話及び社会奉仕フォーラムの実施、が主な活動です。本年もそれを実施したいと考えます。

社会奉仕はロータリーの奉仕活動の重要な位置を占めます。社会奉仕活動は、ロータリアンのすべてが、クラブ所在地域内に居住する人々の生活の質を高めるために他の人々と協力して行う取り組みです。

近年の活動を見ると豊中警察署による交通安全の卓話及びフォーラムや豊中市の保護司会による卓話とフォーラムの実施がされました。

当クラブの社会奉仕委員会の活動は、留学生支援も重要な活動です。大阪大学の留学生支援をすることで、研究支援のみならず、日本の生活習慣の理解に対する支援も委員会を中心に行いたいと思っております。

今年一年、社会奉仕委員会に皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

① 留学生支援委員会

委員長 宮田 幹二

豊中RCの留学生支援奨学金は、大阪大学大学院理学研究科と基礎工学研究科の博士後期課程の私費留学生に、3年間を限度として毎月6万円が支給されています。この豊中RC奨学金は、生活支援に加えて、ロータリーの心を通してのロータリアンとの親睦が特徴であり、異文化理解と国際交流のための国際奉仕活動の一つです。

現在の豊中RC奨学生は、Li Jiyaoさん(支給期間:2019年4月から2022年3月までの予定、研究内容:Cluster Analysisを中心とする多変量解析理論)とYugoviandi Primanda Mamahit君(支給期間:2019年10月から2022年9月までの予定、研究:糖蛋白質の生理学的役割)です。

国際奉仕委員会のカウンセラーを中心に親睦を深めています。例会出席(義務として月一回)、例会後の茶話会、卓話(原則、年一回)、春秋のRYLAセミナー、春秋と年度末の家族会、会員の自由企画による各種懇親会(夕食会、茶会、会員宅訪問、バーベキュー、ハイキング、花見など)など、様々な親睦の機会が年間を通して用意されています。

奨学資金(毎月6万円、二人で年間144万円)は、各会員からの普通寄付(年間2万円(四半期毎5千円)、昨年度は計76万円)、RI2660地区補助金(毎年公募、一名一回のみ応募可、年間

奨学金の半額補助、今年度Mamahit君に約30万円)、奉仕会計からの援助(昨年度20万円)、会員からの特別寄付(昨年度24万円)などで賄われています。

留学生への皆様の御支援をお願い致します。

4) 国際奉仕委員会

委員長 小寺 潤一

昨年度よりロータリー奉仕活動がコロナの影響により思うように進まない部分がありますが本年度、国際奉仕委員会は前年度実施予定であったGG2093716 (タイ国バンナサン地区バンナサンホスピタルに対する医療機器の贈呈)の現地調査を世界情勢を見ながら、ぜひとも実施したいと思います。また、昨年度の国際奉仕委員会で、新たにGG2123900(同じくバンナサンホスピタルに対する贈呈)の申請をさせていただいており現時点(2021年6月5日)ではまだ承認に至っておりませんがその調査も併せて行いたいと思います。

国際奉仕活動の現地調査といえば時間も費用負担も掛かりますが、ぜひ一人でも多くのメンバーの参加をお願いしたいと思います。ロータリークラブの素晴らしい一面がご覧いただけるとと思います。

また、参加いただけないメンバーの皆様にも御協力をお願いすると思いますのでよろしくお願い致します。

① カウンセラー

森本 博明、都井 正剛、岩本 洋子、小川 佳伸
北村 公一、眞下 節、武枝 敏之、小寺 潤一、吉川 秀樹

豊中RCの国際奉仕活動の一つとして、豊中RC留学生や米山奨学生との親睦を図り、異文化理解と国際交流を深めます。この活動は、ロータリーの心を通しての、ロータリアンとの親睦が特徴であり、五大奉仕活動と密接に関係します。さらに、有志会員による、個性的な交流活動(茶話会、食事会、会員宅招待、ハイキング、観劇など)を促進し、支援します。

会長、会長エレクト、直前会長は、活動全般を担い、責任者になります。地区補助金申請の署名、問題発生時の地区との連絡などに関与します。

幹事は、有志会員による個性的な交流活動の窓口になり、留学生や会員への広報を担います。

クラブ奉仕委員長は、例会や家族会に関し、出欠席、役割分担、卓話などに関与します。

職業奉仕委員長は、職場見学などを通して、留学生に職場案内などができます。

社会奉仕委員長は、地区の社会奉仕活動と連携し、第2660地区補助金の獲得に努めます。

国際奉仕委員長は、豊中RCや第2660地区の国際奉仕活動との連携を図ります。

青少年奉仕委員長は、秋・春のRYLAへの参加を促します。

5) 青少年奉仕委員会

委員長 吉川 秀樹

都井委員長の後任として、委員長を拝命致しました。昨年度と同様、コロナ禍の影響で、青少年との交流や奉仕活動が制限されることが予想されますが、青少年フォーラムや出前授業を開催できればと考えています。前年度は中止となりましたが、畑田会員のご指導のもと、教育フォーラムも開催したいと思います。前年度、卓話で紹介して頂いた「子供食堂」の活動については、今後も継続的に、何らかのご支援ができればと考えています。

① 教育問題検討委員会

委員長 畑田 耕一

恒例の教育フォーラムは、コロナウイルス感染症が蔓延する現況下では実行が不可能と思われる。豊中市内の小学校や中学校での出前授業については、豊中ロータリークラブはかなり広い分野の授業への対応が可能なので、要望があり次第対応していきたいと思っている。

6) ロータリー財団委員会

委員長 岩本 洋子

豊中ロータリークラブ独自の奉仕財源は、多額とは言えません。むしろ少ないぐらいで、これは他のクラブも同じ状況です。その中で、ロータリー財団のグローバル補助金や2660地区補助金(ロータリー財団からの配分金)を使って、豊中ロータリークラブの特色のある活動のうち、これまで実行してきたこと、これからも継続して実行していくこと、を提唱したいと思います。

①クラブの奉仕支出金45万8172円と地区補助金44万1828円を使って、地元の大阪大学の留学生に奨学金を支給している。

②クラブの奉仕支出金131万3868円にタイ国シーロムロータリークラブとバンナサンロータリークラブの支出金合計113万5197円を加えて、ロータリー財団と地区補助金合計399万6000円を受けることによって、タイのバンナサン病院に644万5065円の医療機器の寄贈ができています。

この①②をクラブの皆様によく理解して頂きます。ロータリー財団の資金を使って、「てこ」の力で多額の奉仕ができます。

今年度のロータリー財団への寄付は一人160ドル(約1万7000円)をお願いします。

是非、ご協力ください。(注記:1ドル108円換算)

7) 米山奨学委員会

委員長 原 和永

本年度、米山奨学委員会としまして、2021年度米山奨学生のスミタさんに10月5日の卓話を行って頂きます。母国のネパールや日本に来て学んだこと、これからの未来について語って頂きます。スミタさんには米山奨学生として、定例会だけでなく日本の文化等も体験して頂き、皆様との交流の機会を考えたいと思います。

また、米山奨学会への特別寄付も年間一人30,000円をお願い致します。

今はコロナ禍であります。事業を運営されておられる方々も大変な時期だと存じます。米山奨学生を初め、豊中ロータリークラブの奨学生も厳しい環境の中で学ばれております。このような時こそ、我々ロータリアンが力を合わす事が大切なことだと思います。

米山奨学生、未来を担う若い方々の為にも、皆様のご協力を心よりお願い致します。

8) クラブ史編集委員会

委員長 木村 正治

2019年11月中国武漢で発生して瞬く間に全世界に大流行をきたした新型コロナウイルス感染症は、わが国でも大波小波を繰り返したために、緊急事態宣言での対応を余儀なくされ、クラブ運営にも大支障をきたしている。7月23日よりわが国の一大イベントたるオリンピック開催も予定されているし、また来年3月12日のわがクラブ担当のロータリーデー開催準備も進んでいることから、

国が積極的に取り組むワクチン接種と国民一人一人の三密回避遵守が相俟っての効果が発揮され、すべてが円滑に運営されることを祈っています。

ご協力ご援助をお願いいたします。

9) 未来計画委員会

委員長 岩本 洋子

高額な年会費を毎年、毎年、負担しながら、ロータリアンがクラブに何を求めるのか、クラブが何をできるのか、クラブとして何をすべきなのか、「未来計画」というイメージで、そんなことを考えています。

豊中ロータリークラブが2660地区との「良好」な関係を持ち、しかも地区に80クラブ近くがある中で「優良」なクラブでありたい、とも思います。

- ・ IM1組のロータリーデーを成功させる(令和4年3月12日)
- ・ 2660地区に良い人材を提供する(ガバナー補佐の推薦)
- ・ ロータリー全体の公共イメージ向上のために知恵を使う(豊中市や社協による広報の利用)
- ・ 有益な情報を豊中ロータリークラブから発信する(ホームページの活用)

このように考えると「未来計画」は案外、身近にあるのかもしれないと思います。

10) SAA

米田 眞

コロナ禍の例会のため一応前年同様の例会運営を行う予定にしております。しかし会食を伴う例会はクラスターの原因になる可能性がありますので例会進行を考える必要があるかもしれません。会長と相談の上スムーズな例会運営を行いたいと思います。

Ⅵ 付 表

2021～2022年度 予 算 表

豊中ロータリークラブ 一般会計予算

(単位:円)

収 入	
前年度繰越金	2,197,637
収 入	13,867,925
計	16,065,562
支 出	
分担金・運営管理費	12,765,300
奉仕活動助成金	700,000
周年記念事業積立金	200,000
事務局慰労積立金	100,000
留学生基金	740,000
予 備 費	1,560,262
計	16,065,562

豊中ロータリークラブ 奉仕会計予算

(単位:円)

収 入	
前年度繰越金	2,481,633
一般会計より受入金	700,000
留学生基金から受入金	740,000
ニコニコ箱寄付金	2,500,000
計	6,421,633
支 出	
奉 仕 部 門	3,764,000
S A A 費	450,000
留学生基金積立金	300,000
特別事業準備積立金	100,000
予 備 費	1,807,633
計	6,421,633

※別に

特別事業準備積立金	4,116,670
周年記念行事積立金	1,525,464
事務局慰労積立金	1,036,223
留学生基金	807,695
地区補助金	0

(2021.6.30 現在)

2021～22年度 一般会計予算

(単位:円)

(収入)

前年度繰越金	2,197,637	
通常会費	11,100,000	
来客登録料	36,000	
入会金	400,000	
雑収入	2,331,925	
収入合計	16,065,562	

(支出)

RI及び地区分担金	3,071,108	
人頭分担金	298,023	70ドル/人
地区運営及び活動資金	703,000	19,000円/人
米山普通寄付	222,000	6,000円/人
地区大会資金	185,000	5,000円/人
地区大会登録料	185,000	5,000円/人
R財団160ドル寄付	680,800	160ドル/人
R財団ポリオ寄付(60ドル)	255,300	60ドル/人
R財団クラブ寄付	63,825	15ドル/人
I M 分担金	185,000	5,000円/人
地区協議会	110,000	会員数30名以上11万円
第1組15RC	64,000	会長・幹事会
ロータリアン誌	116,160	ロータリーの友
ロータリー手帳	3,000	ロータリー手帳1冊600円
会議費	4,159,200	
会合費	400,000	
例会食費	3,759,200	
事務管理費	5,534,992	
リース料	142,992	
人件費	1,140,000	
外注費	2,275,000	
通信費	223,000	
什器備品費	30,000	
消耗品費	300,000	
交際費	200,000	
借室料	984,000	
諸雑費	240,000	
分担金・運営管理費小計	12,765,300	
奉仕活動助成金	700,000	
周年記念行事積立金	200,000	
事務局慰労積立金	100,000	
留学生基金	740,000	
予備費	1,510,262	
支出合計	16,065,562	

2021～22年度 奉仕会計予算

(単位:円)

(収入)

前年度繰越金	2,481,633	2,481,633
一般会計より受入金	700,000	700,000
留学生基金から受入金	740,000	740,000
ニコニコ箱寄付金	2,500,000	2,500,000
受取利息	13	13
収入合計	6,421,646	6,421,646

(支出)

クラブ奉仕部門	1,674,000	
クラブ奉仕委員会	320,000	
職業分類・会員選考委員会	0	
R情報・研修委員会	0	
会員増強委員会	0	
親睦委員会	900,000	
(出席)	80,000	
(唱歌)	314,000	
雑誌・広報・会報委員会	60,000	
職業奉仕部門	150,000	
職業奉仕委員会	150,000	
社会奉仕部門	890,000	
社会奉仕委員会	150,000	
留学生支援	740,000	5,000円×4回×37名
国際奉仕部門	810,000	
国際奉仕委員会	800,000	
(サンマテオ)	10,000	
青少年奉仕部門	190,000	
青少年奉仕委員会	180,000	
(教育問題検討)	10,000	
R財団委員会	40,000	
米山奨学委員会	10,000	
クラブ史編集委員会	0	
奉仕部門小計	3,764,000	
S A A 費	450,000	
留学生基金	300,000	
特別事業準備積立金	100,000	
予備費	1,807,633	
受取利息	13	
支出合計	6,421,646	

2021 ～ 22 年度 年間行事予定表

月		クラブ行事	卓 話	会 議	その他
7	6	新年度運営方針	会長・副会長・幹事	定例理事会	地区合同委員会
	13	新年度運営方針	職業・社会・国際・ 青少年・各奉仕委員長		
	20	例会休会			
	27		小 牧		
8	3		都 井	定例理事会	会員増強・新クラブ結成推進月間
	10		クラブ奉仕委員長 北村	クラブ奉仕フォーラム	8/28(土) 公共イメージ向上 セミナー
	17	例会休会 (お盆休み)			8/28(土) 青少年奉仕委員長 会議(合同)
	24				
	31	例会休会			
9	7		豊中 RC 奨学生 Mamahit	定例理事会	基本的教育と識字率向上月間 (ロータリーの友月間)
	14		畑 田		9/4(土) 地区R財団セミナー 9/4(土) クラブ米山委員長・ カウンセラー研修会
	21	例会休会			9/18(土)～20(祝) 秋のRYLA ホスト:撰津RC
	28		田 畑		9/26(日) 秋の親睦ゴルフ
10	5		米山奨学委員長 原 (Bastola)	定例理事会	地域社会の経済発展月間 米山月間
	12	例会休会			10/23(土) 国際奉仕・社会奉仕 合同委員長会議
	19		村 司		
	26		谷 野		
11	2		R 財団委員長 岩本	定例理事会	R財団月間
	9	例会変更 (11/11 秋の家族会)			11/6(土) クラブ職場奉仕委員長会議
	16	ガバナー補佐訪問 1 回目	米山奨学生 (Bastola)	クラブ協議会	11/11(木) 職場見学と秋の家族会
	23	祝日			
	30	ガバナー公式訪問	ガバナー	事前懇談会	選考委員会
12	7	新会員自己紹介	前期新会員	年次総会・定例理事会	疾病予防と治療月間
	14	ニコニコクイズ	松本 (拓)	第 1 回被選理事会	12/3(金) 地区大会 於:大阪国際会議場、 リーガロイヤル
	21	例会変更 (12/19 年末家族会)			12/18(土) 年末家族会 於:ホテル阪急インターナショナル
	28	例会休会 (年末につき)			

【例会 34 回・例会変更 6 回・例会休会 10 回・祝日休会 2 回】

定例理事会 12 回・クラブ協議会 2 回・クラブフォーラム 5 回・情報集会 0 回

2021 ～ 22 年度 年間行事予定表

月		クラブ行事	卓 話	会 議	その他
1	4	例会休会 (お正月につき)			職業奉仕月間
	11	例会変更 (1/8(土)新年互例会)		定例理事会	1/8(土) 新年互例会 1/22(土) 教育フォーラム
	18	職業奉仕月間に因んで	職業奉仕委員長 眞下	職業奉仕フォーラム	1/29(土) 地区R財団補助金 管理セミナー
	25				
2	1	平和と紛争予防/ 紛争解決月間に因んで	矢 野	定例理事会	平和構築と紛争予防月間
	8		職業奉仕委員長 眞下	国際奉仕フォーラム	
	15		横 田		2/23(水) R財団創立記念日
	22	例会休会			
3	1		南 原	定例理事会	水と衛生月間
	8	例会休会			3/12(土) IM第1組 ロータリーデー
	15	社会奉仕活動に因んで	社会奉仕委員長 武枝	社会奉仕フォーラム	
	22	ガバナー補佐訪問2回目	豊中 RC 奨学生 Li Jiyao	クラブ協議会	3/26(土) PETS(会長エレクト)
	29	例会変更 (4/17(日)春の家族会)			
4	5		松 岡	定例理事会	母子の健康月間
	12		豊 島		4/9(土) 地区研修協議会 4/17(日) 春の家族会
	19	例会変更 (4/17(日)春の家族会)			
	26		深 瀬		
5	3	祝日			青少年奉仕月間
	10		松本 (悟)	定例理事会	春のRYLA(5月の3連休) 規定審議会
	17	青少年奉仕月間に因んで	青少年奉仕委員長 吉川	青少年奉仕フォーラム	5/28(土) 地区会員増強セミナー 5/29(日) 春の親睦ゴルフ
	24		南		
	31	例会休会			
6	7	新会員自己紹介	後期新会員	定例理事会	ロータリー親睦活動月間
	14	一年を振り返って	職業・社会・国際・ 青少年・各奉仕委員長	新旧クラブ協議会	6/4(土)～6/8(水) 台北国際大会
	21	例会変更 (6/18(土)創立記念日例会)			6/18(土) 豊中RC創立記念日 例会
	28	一年を振り返って ニコニコクイズ	会長・副会長・幹事		6/27(月) 豊中RC創立記念日

2022 - 22 年度 組 織 表

役 員 ・ 理 事			役 員 ・ 役 員 補 佐	
会 長	森本博明	職業奉仕委員長 眞下 節	監 事	豊島了雄
会長エレクト	都井正剛			村司辰朗
副 会 長	北村公一	社会奉仕委員長 武枝敏之	副 幹 事	豊島了雄、谷野桂子、宮田幹二、松本拓朗
幹 事	小川佳伸			
会 計	南原 淳	国際奉仕委員長 小寺潤一	副 会 計	横田広司、松尾宗好
S A A	米田 眞			
直前会長	岩本洋子	青少年奉仕委員長 吉川秀樹		

委 員 会	委 員 長	副委員長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	北村公一	村司辰朗	今川英紀
職業分類・会員選考	松尾宗好	田中正一	米田 眞
ロータリー情報・研修	矢野 昭	小牧義昭	豊島了雄
会 員 増 強	松山辰男	米田 眞	
親 睦	田畑榮彦	豊島了雄 松本拓朗 松本 悟	田中正一、村司辰朗、矢野 昭、横田広司 佐川正治、小寺潤一、今川英紀、小牧義昭 眞下 節、志水清紀、宮田幹二、原 和永 吉川秀樹、南原 淳、松岡 治、南浩 暁 深瀬浩一
			(唱歌) 小牧義昭 (出席) 山形 進
雑 誌 ・ 広 報 ・ 会 報	澤木政光	佐川正治	(プログラム) 志水清紀
			(HP) 宮田幹二、村司辰朗、都井正剛
職 業 奉 仕	眞下 節	村司辰朗	吉川秀樹
社 会 奉 仕	武枝敏之	豊島了雄	矢口正登
			〈留学支援〉畑田耕一、宮田幹二 狩野 裕、深瀬浩一
国 際 奉 仕	小寺潤一	横田広司	中井 稔、矢野 昭、矢口正登、松山辰男 (カウンセラー) 森本博明、都井正剛、岩本洋子 小川佳伸、北村公一、眞下 節、武枝敏之 小寺潤一、吉川秀樹
青 少 年 奉 仕	吉川秀樹	矢口正登	(教育問題検討) 畑田耕一
ロータリー財団	岩本洋子	都井正剛	原 和永
米 山 奨 学	原 和永	宮田幹二	〈カウンセラー〉 岩本洋子
ク ラ ブ 史 編 集	木村正治	澤木政光	中井稔、田中正一
未 来 計 画	岩本洋子	松山辰男	米田 眞、畑田耕一、矢口正登、武枝敏之 森本博明、佐川正治、北村公一、都井正剛 吉川秀樹
I M 実 行	米田 眞	村司辰朗	木村、矢口、森本、横田、佐川、武枝、小川 都井、眞下、宮田、岩本、吉川、原
〈会計監査〉 矢口正登、宮田幹二			〈地区職業奉仕委員〉 武枝敏之 (職業奉仕委員会)

各委員会の前年度報告

1) 2020 - 21 年度会長報告	会 長	岩 本 洋 子
2) クラブ奉仕委員会	委 員 長	小 川 佳 伸
①職業分類・会員選考委員会	委 員 長	佐 川 正 治
②ロータリー情報・研修委員会	委 員 長	畑 田 耕 一
③会員増強委員会	委 員 長	松 尾 宗 好
④親睦委員会	委 員 長	横 田 広 司
④- 1 唱歌委員会	委 員 長	小 寺 潤 一
⑤雑誌・広報・会報委員会	委 員 長	吉 川 秀 樹
⑤- 1 プログラム委員会	委 員 長	志 水 清 紀
⑤- 2 HP	委 員 長	村 司 辰 朗
3) 職業奉仕委員会	委 員 長	矢 口 正 登
4) 社会奉仕委員会	委 員 長	原 和 永
① 留学生支援委員会	委 員 長	畑 田 耕 一
5) 国際奉仕委員会	委 員 長	武 枝 敏 之
① GG およびサンマテオ友好	担 当	横 田 広 司
② カウンセラー	担 当	澤 木 政 光
		畑 田 耕 一
		篠 原 厚 裕
		狩 野 裕
6) 青少年奉仕委員会	委 員 長	都 井 正 剛
① 教育問題検討委員会	委 員 長	畑 田 耕 一
7) ロータリー財団委員会	委 員 長	松 山 辰 男
8) 米山奨学委員会	委 員 長	矢 野 昭
9) クラブ史編集委員会	委 員 長	木 村 正 治
10) 未来計画委員会	委 員 長	松 山 辰 男
11) SAA	委 員 長	佐 川 正 治

1) 2020—21年度会長報告 前年度の「思い出」

前年度 会長 岩本 洋子

1.福盛康友会員のこと

福盛康友会員が令和3年4月13日にお亡くなりになりました。3月30日の例会には出席して下さっていましたが、残念です。

2年程前に、卓話で、自分が肺ガンになって、最先端治療を受けた話やそれに高額な費用がかかったけれど、高額医療保険に入っていたのですべて保険で費用が出たとか、そういう卓話をして下さったので、ご病気のことはみんなが知っていました。

福盛さんは、今年度は豊中警察にコロナ「密」防止のためのナンバーディスプレイの寄贈のための100万円の寄付をして下さいました。昨年度は市立豊中病院にマスクの寄贈をして下さいました。

令和元年6月の豊中ロータリークラブの60周年記念式典にタイ国シーロムロータリークラブからたくさんのお客様が来日して下さいました時、福盛さんは自分の会社のバスを貸して下さい、関空→奈良とか姫路に観光にまわって下さったことをよく覚えています。バスと運転手さんだけでなく、社員の方も何人かつけてバスを貸して下さいました。豊中の「大旦那様」というか、「地方豪族」というか、私達のクラブは有力なロータリアンを亡くしました。ご冥福をお祈りいたします。

2.コロナ禍で休会

2020年7月から、コロナ禍でも通常どおり例会をしておりました。秋の家族会で滋賀県の佐川美術館と雄琴温泉の料理旅館「花街道」へ行きました。クリスマス家族会、新年互礼会も開催しました。しかし、12月にホテルアイボリーのデイケア部門でコロナのクラスターが発生し、例会を千里阪急ホテルへ移したり、曾根の文化芸術センターを借りたり、エトレ豊中の会議室を借りて例会をしました。「コロナ感染が心配な方は休んで下さい」という方針で、欠席を気にしないで例会を開催しました。そうしているうちに千里阪急ホテルは3年後に休業になる決定がされました。驚くべき変化です。

地区大会やライラやロータリーデーが実際に集会できなくて、オンラインになったりしているうちに、4月13日の例会を最後に、緊急事態宣言によりホテルアイボリーは休業、豊中ロータリーの例会も休会になりました。

3.例会休会中も豊中ロータリークラブは動いておりました

- ・ 子供食堂への支援として、お米1トンを豊中市社会福祉協議会に寄付しました。
- ・ 米山奨学生の楊君は中国へ帰国し、新しい米山奨学生として、ネパール人のススミタさんが来てくれました。
- ・ GG(グローバル・grant)による国際奉仕が、地区、ロータリー財団などの手続を経て、タイの病院への医療機器の寄付をしました。
- ・ 次年度3月12日のロータリーデーの講演者が、思想家の内田樹(たつる)さんに決まりました。

コロナ禍は終わっていません。次年度も色々な変化があると思いますが、豊中ロータリークラブの活動に、是非、ご協力下さい。一年間、ありがとうございました。

2) クラブ奉仕委員会

委員長 小川 佳伸

本年度は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、中止になった親睦事業が多くありました。以下をご参照ください。

令和2年

- 8/1 新会員歓迎納涼会 中止
- 9/27 秋の親睦ゴルフ 於:関西カントリークラブ
- 11/19 職場見学と秋の家族会 佐川美術館と雄琴温泉「花街道」
- 12/19 年末家族会 於:ホテル阪急インターナショナル

令和3年

- 1/9 新年互例会 於:ベルクラシック空港
- 4/10 春の家族会 (中止)
- 5/30 春の親睦ゴルフ 於:能勢カントリークラブ
- 6/12 創立記念日例会 (中止)

次年度への要望といたしましては、新型コロナウイルス感染症の鎮静化が見えない中、事業も催行、中止の判断は難しいと思われれます。当クラブは医療関係者も多いためアドバイスを得て無理のない範囲で催行して下さい。

この一年の皆様のご協力に感謝申し上げます。

① 職業分類・会員選考委員会

委員長 佐川 正治

会員構成のバランスを考慮した職業分類・会員選考を考えておりましたが、コロナ禍により、例会もままならない状況のために委員会としての活動はほとんどできなかったのが現状です。お詫び申し上げます。

このような状況下、会員増強に協力していただいた会員の皆様に感謝申し上げます。

② ロータリー情報・研修委員会

委員長 畑田 耕一

ロータリークラブでは、「ロータリー情報ハンドブック」、「ロータリーの心と実践」、ならびに「新入会員研修ハンドブック」などを主なテキストとして新入会員の研修を行って、クラブ内でのロータリー精神の理解と向上に努めている。

一方、「ロータリーの精神とそれに基づく奉仕活動実践状況」のクラブ外への広報も重要なロータリー活動の一つである。この「ロータリー精神と奉仕活動」という組織の根本原理の社会への広報をロータリーの全会員が一丸となって行うことが現在のロータリーにとって一番大事なことでありと筆者は思っている。

③ 会員増強委員会

委員長 松尾 宗好

今年度は38名でスタート致しました。今年の2月までは38名でしたが、3月に篠原会員、平野会員が仕事の都合でご退会されましたが、お二人ともご後任を推薦されてのご退会でした。3月に明治安田生命の豊中支店長松岡様をご入会され、この時点で一旦会員数は37名となりましたが、退会者が推薦された方々が後日ご入会とわかっておりましたので心配はしておりませんでした。4月にそのお二人(野村証券より南様、大阪大学より深瀬様)をご入会され、喜んでおりました折、福盛会員の急死の連絡を受け、非常に驚き、悲しみでいっぱいになりました。この時点で会員数は38名です。年度末に1名のご退会があり、次年度は37名でのスタートとなります。

コロナ禍で、会員増強も難しいとは思いますが、2件ほどのご入会可能性のある方々がいらっしゃいます。前会長・幹事に情報を聞かれ次年度からご入会されるよう活動いただきたく思います。

この一年の皆様のご協力に感謝申し上げます。

④ 親睦委員会

委員長 横田 広司

2020年7月、新会員歓迎納涼会は中止。10月親睦ゴルフコンペ。11月秋の親睦家族会。12月年末家族会。これらを実施いたしました。2021年4月、春の親睦家族会は新型コロナの緊急事態宣言のため中止となりました。5月、親睦ゴルフコンペは5月30日にプレーのみ、懇親会と表彰式は無しという形で開催いたしました。

次年度もコロナ感染の状況を見ながらの活動展開となると思われませんが、会長や幹事と連携しながら運営してください。

親睦委員会への皆様のご協力に感謝申し上げます。

④-1 唱歌委員会

委員長 小寺 潤一

2020-21年度の唱歌委員会の活動につきましては、コロナ禍にあり、例会での唱歌を全く歌うことができませんでした。唱歌を会員一同で歌うことは大変大切であると思います。

次年度は、再開できますことを祈ります。

⑤ 雑誌・広報・会報委員会

委員長 吉川 秀樹

1. 週報の発行:会長、幹事、事務局と誤字脱字の校正、写真の添付など週報の作成を行った。
2. 「ロータリーの友」の紹介:例会で、月1回、各号のエッセンス、推奨記事などを紹介し、国内外の会員との親睦や、情報共有を行った。
 1. 週報の充実(写真、絵などの盛り込み)
 2. 「ロータリーの友」の紹介

3. ホームページの充実(コロナ禍で、活動報告が少なく、広報が、あまりできていません)
皆様のご協力ありがとうございました。

⑤ -1 プログラム委員会

委員長 志水 清紀

本年度のプログラム委員会は、例年通り岩本会長をはじめ理事の方々にプログラムを作成していただきました。有難うございました。一年間の皆様のご協力に感謝申し上げます。

⑤ -2 HP (ホームページ)

委員長 村司 辰朗

より良いホームページ作りを心がけてきましたが、更新頻度の高いものは週報と行事予定にとどまりました。年間の行事予定表や、クラブの組織表なども変更の度に速やかに更新すべきですが、滞り気味になってしまい情報を必要とする会員にはご迷惑をおかけしました。

会員を対象にホームページに関するアンケートを実施しましたが、卓話や行事予定などの情報を求める声がありました。

今後は会長、幹事、そして事務局との情報のやりとりを充実し、新鮮な情報を速やかに更新していきたいと思えます。

この一年、HP 担当委員会の活動にご協力ありがとうございました。

3) 職業奉仕委員会

委員長 矢口 正登

本年度の職業奉仕委員会の活動の最初といたしましては、9月5日に地区主催の職業奉仕委員長会議に出席いたしました。会議の形といたしましては、コロナ感染防止の観点から、グループディスカッションが中止となり、講義形式に変更になりました。

11月19日に職場見学と秋の家族会を開催いたしました。見学場所は滋賀県にある佐川美術館に行きました。当日は平山郁夫展(悠久のシルクロード)、歌川広重展(東海道五十三次と雪月花)、山下清展(東海道五十三次)を見学いたしました。広重の浮世絵、山下清の素描画ともに素晴らしい物でした。懇親会は、雄琴温泉にある「花街道」さんで、皆様と共に楽しいひと時を過ごしました。コロナ禍にあり、開催が危ぶまれましたが決行できて良かったと思えます。

1月は職業奉仕月間です。1月26日に地区の職業奉仕委員会より木下正二郎様をお迎えして、卓話とフォーラムを開催いたしました。たくさんのご出席有難うございました。

職業奉仕委員会への皆様のご協力に感謝申し上げます。

4) 社会奉仕委員会

委員長 原 和永

毎年7月に豊中駅でティッシュペーパー配りをお手伝いしている「社会を明るくする運動」は、今

年度はコロナ禍でティッシュペーパー配りは中止になりました。そこで、この運動が刑務所を出所した人達の社会での更正を支援しているものであり、主体が各市の保護司会であることから、豊中市の保護司の方々に例会において頂き、貴重な卓話をして頂きました(3月30日)。コロナ禍で毎日の食事にもこと欠く人達や家庭があることが、豊中市社会福祉協議会の方々のお話して判明し、豊中市社会福祉協議会へお米1トン(1000キログラム 約38万円)の寄贈をしました。このニュースは社協の広報誌で豊中市全域に広報して頂き、ロータリーの公共イメージの向上になったと思います。

① 留学生支援委員会

委員長 畑田 耕一

2020-2021年度の豊中ロータリークラブ奨学金は大阪大学理学研究科のYugoviandi Primanda Mamahit君と基礎工学研究科のLi Jiyao君に支給している。

豊中ロータリークラブ留学生支援奨学金制度は、前年度に大きく見直された。会員全員により会費納入時に会費と共に一人当たり5000円(年間20000円)を社会奉仕委員会の留学生支援金として補填し、また、個人からの多額の寄付を受け、継続可能な状態となった。大阪大学基礎工学研究科のLi Jiyao君は2022年3月までの受給となり、後年の奨学生を選任しなければいけない。

5) 国際奉仕委員会

委員長 武枝 敏之

今年度の国際奉仕事業の活動は前年度のタイ国バンナサン地区への医療機器の贈呈という事業完了の確認のための訪問が最大の目的でありましたが、コロナ感染が継続し、訪問が不可能になりました。ただ、次のGGの申請をタイのシーロムRCと共同で実施し、バンナサン病院に対し引き続き医療機器の贈呈を行う予定で行動しました。具体的には次に掲げる医療機器の贈呈です。

- ・ Ultrasound \$13333
- ・ COPD Bipap Ventilator \$8333
- ・ Automatic blood pressure monitors \$11000

その他併せて合計\$57500の事業です。

1. タイ国のシーロムRCとのGGの事業完了の成果確認のためのタイ国訪問が未実施であったが確認のための書類は完了した。

2. 次のGGのための申請書類の作成を実施

バンナサン地区の病院を対象に総額\$57500の医療機器の贈呈の実施。

5月20日にZOOM会議後(地区財団委員会及び国際奉仕委員会と豊中RC会長、会長エレクト、国際奉仕委員長)承認、その後RFの承認を得て、完結いたしました。(GG2123900)

次年度へは、GG2123900実施の確認作業のためのタイ国訪問の準備をお願いしたい。

今年度の国際奉仕委員会へのご協力に感謝申し上げます。

①GGおよびサンマテオ友好委員会

委員長 横田 広司

本年度のGGの報告をさせていただきます。前年度2020年4月に終結いたしました。GG 2093716はタイの南部、SuratThani地区の地域病院BanNaSan病院にX-rayマシンや患者用モニター等総額で99300ドル、(このうち豊中の負担額5000ドル)もの大きなプロジェクトとなり成功いたしました。2020-21年度内に行うはずであった最後の現地の確認作業はコロナ禍にあり、出来ませんでした。

前回のGGでの確認作業ができなかったため、再度同じ病院でのGG2123900がスタート致しました。前回に比べ(2回目ということもあり)少し小規模(総額57500ドル)でのGGとなりました。WFの20%削減期間になってしまい豊中RCの負担は11837ドルとなりました。このGGに関しては、2022年4-6月の間に確認作業のため現地を訪問する予定となっています。

サンマテオ友好委員会に関しましては、今年度は全く活動はなく、今後どうするのかを検討する必要があります。

② カウンセラー

澤木 政光、畑田 耕一、篠原 厚、狩野 裕

2021-2022年度も引き続きLi Jiyao(研究内容:Cluster Analysis を中心とする多変量解析理論の研究)とYugoviandi Primanda Mamahit(研究内容:糖タンパク質の体内での生理学的役割の解明)の二人の留學生の生活支援と指導・助言を行った。また、過去の留學生・奨學生とも連絡を取り、日本と世界の教育・文化の懸け橋の数を増やす努力を続けている。例会中に留學生とクラブの会員が話をする機会を作ろうと努力したが、コロナ禍にあり、例会はやむなく休会となり。留學生たちとの交流は難しくなっている。

6) 青少年奉仕委員会

委員長 都井 正剛

今年度は教育フォーラムも青少年フォーラムもコロナ感染症で中止になりました。関連事業として小川会員が考案してくれた子供食堂の卓話がありました。

次年度は今年度出来なかった分まで青少年奉仕事業にエネルギーを割いていただきたいと思えます。

①教育問題検討委員会

委員長 畑田 耕一

2021年1月23日に開催予定の教育フォーラムはコロナウイルス感染症が蔓延していた状態でしたので中止とさせていただきます。

出前授業については、2020年12月9日豊中市立第17中学校で小牧義昭会員がロータリーの社会奉仕や人道的活動への取り組みなどについてお話をした。また、前年度の終わりの6月29日には

澤木政光会員が豊中市立原田小学校で、栄養の消化と吸収、呼吸と血液循環、ならびに体液と尿の生成など「人体の構造と働き」について授業を行った。いずれも質問も多く出て好評であった。

7) ロータリー財団委員会

委員長 松山 辰男

コロナ禍でも財団行事は計画通り実施された。2年間にまたがってタイ国シーロムRCと協同で実施するグローバル補助金事業が、19-20年度末に終結したため、20-21年度には新しいプロジェクトが承認され開始されている。終結は21-22年度になると予定されている。大阪大学大学院の留学生の生活を援助する豊中ロータリークラブ奨学金の一部は今年度も地区補助金の支援を受けている。

豊中ロータリークラブのロータリー財団寄付金は、地区年次目標相当額が会費と同時に徴収されているので、意識せずに達成されているが、毎年集計されている地区での年間寄付額順位は、追加の寄付金がないと高くはならない。生涯高額寄付会員である、ポール・ハリス・ソサエティー会員、メジャー・ドナー会員、アーチ・クランフ・ソサエティー会員は豊中RC会員では未だ誕生していない。

ロータリークラブの活動の柱はロータリー財団の地球貢献活動であり、世界の会員の寄付金で成り立っている。豊中ロータリークラブとしては、一段の寄付金増が期待される。

8) 米山奨学委員会

委員長 矢野 昭

- ・ 2020-21年度は米山奨学生、楊馳君の支援を行いました。
- ・ 米山奨学生、楊馳君との交流(米山総会、家族会等)を行いました。
- ・ 米山奨学生、楊馳君による例会での卓話をお願いしました。
- ・ 会員の皆様に、米山奨学会へのお一人年間¥30000の寄付金のお願いをしました。

米山奨学生、楊馳君は大変優秀でありました。中国に帰国され、今は中国の西南交通大学に勤務されています。ご活躍を祈ります。

次の米山奨学生(バストラ・ススミタさん)も来られていますので、宜しくお願い致します。

9) クラブ史編集委員会

委員長 木村 正治

2020-21年度は、日本中(いや世界中)が猖獗を極めた新型コロナウイルス感染症との戦いでした。この悪環境下に拘わらず当クラブは岩本会長の英断の下、三密回避厳守を心掛けてロータリー精神たる親睦と奉仕の活動に、積極的に取り組んで参りました。ガバナー簡仁一様、ガバナー補佐辻川功一様を予定通りお迎えし、また職場見学(佐川美術館)並びに秋の家族会も実行しました。しかし、11月末に例会場(ホテル)のディサービス利用者から新型コロナウイルス感染症が発生し、ホテルの利用かなわず、例会場の変更で凌ぎ、続く年末家族会、新年互例会も計画通り遂行し得ました。

しかし、2021年4月25日大阪府への緊急事態宣言発令により例会も創立記念日例会もやむなく中止となった次第である。

2021年4月13日福盛康友会員、5月8日元会員の朝田康夫氏、昨年9月元会員の田中勇之祐氏、10月元会員田中守氏がご逝去された。謹んでご冥福をお祈りいたします。

また当ロータリークラブの米山奨学生楊馳君が6月5日に中国に帰国されたことを記す。

10) 未来計画委員会

委員長 松山 辰男

コロナ禍で行事はほとんど中止、例会も変則的であったため、未来計画委員会は1回だけ開催した。定期的に見直しを求められている「豊中ロータリークラブHP」、「豊中ロータリークラブ入会案内」、「クラブ細則」などには、コロナ禍で行事のほとんどが中止になったこともあり、問題点を今後考えることで、理事会に上申するテーマはなかった。

2019年度後半、2020-2021年度は、新型コロナウイルス蔓延により、クラブ定款、クラブ細則から大きく外れて、例外的なクラブ運営を余儀なくされたが、RI規定審議会において、標準クラブ定款、推奨クラブ細則が改定されれば、対応が必要であり、準備も必要になる。

11) SAA

佐川 正治

コロナ禍での例会のため、開催時には密を避け、クラスターになることを避けることを心がけることしかできないのが実情でした。岩本会長と相談の上、月初の例会も12時20分ごろより食事開始に変更しました。(例年は月初は12時30分より、国歌斉唱から始まり、食事開始でしたが)その結果、進行もゆとりをもって行うことができました。



前年度(2020～21年度)

会 計 報 告

(付)

収支計算書 (一般会計)

収支計算書 (奉仕会計)

貸借対照表

財産目録

会計監査

豊中ロータリークラブ

収支計算書

2020年7月1日～2021年6月30日

一般会計

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
(収入の部)				
前年度繰越金	1,351,423	1,351,423	0	
通常会費	11,400,000	11,525,000	△125,000	
来客登録料	60,000	12,000	48,000	
入会金	300,000	100,000	200,000	
特別寄付	1,366,220	1,366,220	0	
雑収入	2,350,300	2,664,735	△314,435	
収入合計	16,827,943	17,019,378	△191,435	
(支出の部)				
RI及び地区分担金				
人頭分担金	290,620	283,057	7,563	70ドル/人
地区運営及び活動資金	779,000	722,330	56,670	19000円/人
米山普通寄付	228,000	456,880	△228,880	6000円/人
地区大会登録料	190,000	0	190,000	5000円/人
地区大会資金	190,000	0	190,000	5000円/人
R財団寄付	668,800	686,360	△17,560	160ドル/人
R財団ポリオ寄付	250,800	495,000	△244,200	60ドル/人
R財団クラブ寄付	62,700	127,050	△64,350	15ドル/人
I M 分担金	190,000	0	190,000	5000円/人
地区協議会	110,000	60,440	49,560	会員数30名以上11万
第1組15RC	64,000	14,440	49,560	会長幹事会
ロータリアン誌	116,700	98,230	18,470	ロータリーの友
ロータリー手帳	3,000	2,617	383	ロータリー手帳1冊600円
RI及び地区分担金支出計	3,143,620	2,946,404	197,216	
会議費				
会合費	400,000	81,796	318,204	
例会会費	3,384,000	3,015,123	368,877	
会議費支出計	3,784,000	3,096,919	687,081	
事務所管理費				
リース料	142,992	143,000	△8	
人件費	1,140,000	1,140,000	0	
外注費	2,275,000	2,275,000	0	
通信費	223,000	225,792	△2,792	
什器備品	30,000	192,458	△162,458	
消耗品費	300,000	169,978	130,022	
交際費	200,000	38,748	161,252	
借室料	960,000	965,810	△5,810	
諸雑費	240,000	196,412	43,588	
事務所経費支出計	5,510,992	5,347,198	163,794	
分担金、運営管理費小計	12,438,612	11,390,521	1,048,091	
奉仕会計へ(特別寄付)	1,366,220	1,366,220	0	
留学生基金へ	760,000	765,000	△5,000	
奉仕活動助成金	700,000	1,000,000	△300,000	
周年記念行事積立金振替	200,000	200,000	0	
事務局慰労金積立金振替	100,000	100,000	0	
予備費	1,263,111	0	1,263,111	
支出合計	16,827,943	14,821,741	1,956,202	
当期収支差額	0	2,197,637	△2,197,637	

収 支 計 算 書

2020年7月1日～2021年6月30日

奉仕会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
(収入の部)				
前期繰越金	856,337	856,337	0	
ニコニコ寄付金	2,700,000	2,545,440	154,560	
留学生基金受け入れ	760,000	760,000	0	
一般会計より受入金	700,000	1,000,000	△300,000	
一般会計より(特別寄付)	1,366,220	1,366,220	0	
受取利息		13	△13	
収入合計	6,382,557	6,528,010	△145,453	
(支出の部)				
クラブ奉仕部門				
クラブ奉仕委員会	320,000	265,650	54,350	
職業分類・会員選考	0	0	0	
R情報・研修委員会	0	0	0	
会員増強	0	0	0	
親睦	900,000	491,102	408,898	
親睦(出席)	80,000	22,000	58,000	
親睦(唱歌)	314,000	237,990	76,010	
雑誌・広報・会報	60,000	22,484	37,516	
クラブ奉仕部門計	1,674,000	1,039,226	634,774	
職業奉仕部門				
職業奉仕	150,000	121,678	28,322	
職業奉仕部門計	150,000	121,678	28,322	
社会奉仕部門				
社会奉仕	150,000	135,468	14,532	
留学生支援委員会	760,000	760,000	0	
特別寄付(福盛会員)	990,220	990,220	0	豊中警察へ寄贈
特別寄付(岩本会員)	188,000	188,000	0	豊中市社協へ寄贈
社会奉仕部門計	2,088,220	2,073,688	14,532	
国際奉仕部門				
国際奉仕	600,000	600	599,400	
サンマテオ友好	10,000	0	10,000	
国際奉仕部門計	610,000	600	609,400	
青少年奉仕部門				
青少年奉仕	180,000	6,720	173,280	
特別寄付(岩本会員)	188,000	188,000	0	豊中市社協へ寄贈
教育問題検討	10,000	0	10,000	
青少年奉仕部門計	378,000	194,720	183,280	
R財団委員会	40,000	0	40,000	
米山奨学委員会	10,000	20,000	△10,000	
クラブ史編集委員会	0	0	0	
奉仕部門小計	4,950,220	3,449,912	1,500,308	
SAA費	450,000	296,465	153,535	
留学生基金積立金	200,000	200,000	0	
特別事業準備金振替	100,000	100,000	0	
予備費	682,337	0	682,337	
支出合計	6,382,557	4,046,377	2,336,180	
収支差額	0	2,481,633	△2,481,633	

貸借対照表

2021年6月30日 現在

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	奉仕活動会計	周年記念行事積立金	事務局慰労積立金
資産の部				
現金	50,000	0	0	0
普通預金	2,147,637	2,481,633	1,525,464	1,036,223
資産合計	2,197,637	2,481,633	1,525,464	1,036,223
負債の部				
負債合計	0	0	0	0
正味財産の部				
前期繰越正味財産	1,351,423	856,337	1,325,452	936,215
当期正味財産増加額	846,214	1,625,296	200,012	100,008
正味財産合計	2,197,637	2,481,633	1,525,464	1,036,223
負債及び正味財産計	2,197,637	2,481,633	1,525,464	1,036,223

科 目	地区補助金	特別記念行事 積立金	留学生基金	合計
資産の部				
現金				50,000
普通預金	0	4,116,670	807,695	12,115,322
資産合計	0	4,116,670	807,695	12,165,322
負債の部				
負債合計	0	0	0	0
正味財産の部				
前期繰越正味財産	500,001	4,099,880	414,693	9,484,001
当期正味財産増加額	△500,001	16,790	393,002	2,681,321
正味財産合計	0	4,116,670	807,695	12,165,322
負債及び正味財産計	0	4,116,670	807,695	12,165,322

財 産 目 録

2021年6月30日 現在

(単位:円)

科 目	金	額
資 産 の 部		
現 金		
現金手許有高	50,000	50,000
普 通 預 金		
三井住友信託銀行		
一般会計 No.0029993	2,147,637	
奉仕会計 No.0030037	2,481,633	
地区補助金 No.0031564	0	
特別記念行事積立金 No.0030029	4,116,670	
事務局慰労金 No.0030002	1,036,223	
留学生基金 No.0030010	807,695	
周年記念行事積立金 No.0030045	1,525,464	
	12,115,322	50,000
資 産 合 計		12,165,322
負 債 の 部		
未 払 金		
預 り 金		
負 債 合 計		
正 味 財 産 額		12,165,322

会 計 監 査

当クラブ細則第10条・第2節に基づく、理事会の指名を受け、2020～2021年度の会計事務について慎重なる監査を行った結果、適正であると認めましたので、その旨報告いたします。

2021年 10月 5日

会計監査

矢口正登

宮田幹二



充填および未充填職業分類表

職 業 枠	職 業 分 類	正 会 員
建 設 業	総 合 建 設	
	土 木 工 事	
	住 宅 建 築	
	通 信 工 事	
	設 備 工 事	中 井 稔
	造 園 工 事	田 中 正 一
		矢 口 正 登
	建 設 コンサルタント	松 本 拓 朗
	設 計・エン지니어リング	
	消 防 設 備	
製 造 業	食 料 品	
	織 維 製 品	
	化 学 ・ 医 薬 品	
	金 属 製 品	
	機 械	
	電 気 機 器	原 和 永
	輸 送 機 器	
	ス ポ ー ツ 用 品	
	建 設 資 材	
	商 業	卸 売 業
小 売 業		小 寺 潤 一
金 融 業	銀 行	
	信 託 銀 行	南 原 淳
	信用金庫、信用組合	小 牧 義 昭
	保 險 業	横 田 広 司
		松 岡 治
	証 券 業	南 浩 暁
不 動 産 業	不 動 産 売 買	
	不 動 産 賃 貸	矢 野 昭
		松 尾 宗 好
	不 動 産 管 理	
	土 地 家 屋 調 査 士	

職 業 枠	職 業 分 類	正 会 員
運 輸 ・ 通 信 業		
電 気 ・ ガ ス		
サ ー ビ ス 業	総 合 リ ー ス 業	
	人 材 派 遣 業	
	ホ テ ル 業	
	和 ・ 洋 料 理 業	
	映 画 ・ 劇 場	
	ス ポ ー ツ 施 設	
	経 営 コ ン サ ル タ ン ト	
	警 備 保 障	
	葬 祭 業	田 畑 榮 彦
	駐 車 場	
	保 守 サ ー ビ ス	
	自 動 車 整 備	森 本 博 明
法 律 事 務 所	弁 護 士	岩 本 洋 子
	司 法 書 士	
	行 政 書 士	
	社 会 保 険 労 務 士	
財 務 ・ 税 務	公 認 会 計 士	
	税 理 士	
宗 教	仏 教	豊 島 了 雄
医 療	病 院 経 営 ・ 管 理	眞 下 節
		松 本 悟
		吉 川 秀 樹
	内 科	澤 木 政 光
		松 山 辰 男
		今 川 英 紀
		谷 野 桂 子
	小 児 科	
	外 科	木 村 正 治
	整 形 外 科	
	泌 尿 器 科	志 水 清 紀
	産 婦 人 科	米 田 眞

職 業 枠	職 業 分 類	正 会 員
	眼 科	佐 川 正 治
医 療	皮 膚 科	北 村 公 一
	耳 鼻 咽 喉 科	小 川 佳 伸
	精 神 科	都 井 正 剛
	在 宅 医 療	
	歯 科	
	獣 医 科	
	薬 局	武 枝 敏 之
教 育	大 学 法 文 系	
	大 学 理 工 系	畑 田 耕 一
		宮 田 幹 二
		狩 野 裕
		深 瀬 浩 一
	大 学 医 学 系	
	学 校 経 営	
	音 楽 ・ 華 道 ・ 茶 道	村 司 辰 朗
芸 術	絵 画 ・ 彫 刻	
	デ ザ イ ン	

会 員 数 37 名

職 業 分 類 表 70 種

未 充 填 数 44 種

(2021 年 7 月 現 在)

歴代会長、副会長、幹事、会計、SAA 一覧表

年 度	会 長	副会長	幹 事	会 計	SAA
1962～1963	石崎 正輔	甲田 正藏	野原 博彦	早川 新吉	林 薫
1963～1964	荒川 直治	木村 実	山西 文夫	新木 正	高木 清
1964～1965	甲田 正藏	藤木 厚	林 薫	岩崎 茂雄	吉田鹿十郎
1965～1966	民秋重太郎	神内権重郎	上田 治美	赤沢 正弘	森本 要
1966～1967	高木 清	今元 康彦	吉田鹿十郎	木村 実	野原 博彦
1967～1968	木村 実	植田 高三	吉田鹿十郎	吉田 俊雄	中嶋 弘
1968～1969	藤木 厚	田中 嘉助	岩崎 茂雄	野村 巖	今井 康兼
				大村 守寿	
1969～1970	大原 正蔵	林 薫	今井 康兼	大村 守寿	山西 文夫
1970～1971	西藤 滋和	吉田鹿十郎	小橋 潔	高橋 利治	今元 康彦
1971～1972	広石幸八郎	野原 博彦	門 光明	久保田達也	福島蓮二郎
1972～1973	林 薫	中嶋 弘	福島蓮二郎	今井 洋	八谷 平吉
1973～1974	植田 高三	小橋 潔	八谷 平吉	港 重男	田中 嘉助
1974～1975	中嶋 弘	今井 康兼	松浦 久夫	港 重男	飯野 繁男
1975～1976	小橋 潔	門 光明	村司 悠峰	武藤浩一郎	千葉 隆造
				後藤 昭	
1976～1977	今井 康兼	八谷 平吉	渡辺 宏道	後藤 昭	荒木 政義
				川越 徳雄	
1977～1978	田中 嘉助	福島蓮二郎	千葉 隆造	川越 徳雄	中井 稔
1978～1979	門 光明	飯野 繁男	青木 恒雄	川越 徳雄	柏木 尚
1979～1980	永島 亮二	村橋 俊介	中井 稔	高畑 隆一	大矢 英彦
1980～1981	千葉 隆造	村司 悠峰	内田 徳彦	鳩沢 勲	小杉 三朗
1981～1982	福島蓮二郎	中井 稔	渋谷 有策	鳩沢 勲	田中正一
1982～1983	飯野 繁男	吉田 登	小川 正彦	鳩沢 勲	馬場 一雄
				遠藤 純二	
1983～1984	村司 悠峰	渡辺 宏道	馬場 一雄	遠藤 純二	柏木 尚
1984～1985	中井 稔	荒木 政義	太田垣貴美	遠藤 純二	田中 啓次
1985～1986	渡辺 宏道	小川 正彦	柏木 尚	遠藤 純二	古澤 信男
1986～1987	八谷 平吉	内田 徳彦	田中正一	遠藤 純二	佐伯 清彦
1987～1988	青木 恒雄	橋本万太郎	浅原 啓由	米澤 啓二	川田 治彦
1988～1989	小杉 三朗	馬場 一雄	近藤 俊夫	水野 一宏	平尾 力
1989～1990	小川 正彦	森山 貞信	平尾 力	隅田 実	南坂 和一
1990～1991	内田 徳彦	一瓢 利男	野上 五夫	松山 裕美	藤井 敬温
1991～1992	古澤 信男	渋谷 有策	川田 治彦	湯浅 潤	田中勇之祐

年 度	会 長	副会長	幹 事	会 計	SAA
1992～1993	橋本万太郎	橋田 進	田中勇之祐	前田 亮	児島 義介
1993～1994	柏木 尚	田中 正一	南坂 和一	西村 明	青木禎一郎
				三木 悟	
				高橋 邦夫	
1994～1995	森山 貞信	西山 敏之	末村 齐	高橋 邦夫	小玉 信義
1995～1996	一瓢 利男	近藤 俊夫	森本 健二	島津 隆	大野 芳彦
1996～1997	橋田 進	川田 治彦	勝本 保	山本 雅士	上田 利男
				木下 賀夫	
1997～1998	馬場 一雄	末村 齐	青木禎一郎	熊澤 衛司	浅野 明敏
				三宅 洋	
				小林 英志	
1998～1999	田中 正一	南坂 和一	澤木 政光	矢口 正登	竹玄 賢司
1999～2000	西山 敏之	田中勇之祐	枇榔 五郎	米田 眞	山西 洋一
2000～2001	近藤 俊夫	勝本 保	米田 眞	横田 広司	古澤 照明
2001～2002	畑田 耕一	澤木 政光	内本 晴夫	矢野 昭	門 宏明
2002～2003	木村 正治	児島 義介	上田 利男	丸山 進	福盛 康友
2003～2004	澤木 政光	内本 晴夫	古澤 照明	関谷 洋子	村司 辰朗
2004～2005	米田 眞	古澤 照明	小寺 潤一	関谷 洋子	黒河 洋
2005～2006	村司 辰朗	枇榔 五郎	黒河 洋	佐川 正治	関谷 洋子
2006～2007	福盛 康友	加登 敏夫	豊島 了雄	井上美弥子	矢口 正登
2007～2008	古澤 照明	門 宏明	横田 広司	松山 辰男	小寺 潤一
2008～2009	豊島 了雄	黒河 洋	北村 公一	昌尾 一弘	中西 敬次
2009～2010	小寺 潤一	山西 洋一	関谷 洋子	松尾 宗好	松山 辰男
2010～2011	黒河 洋	矢口 正登	奈須 正典	加藤 和幸	武枝 敏之
2011～2012	北村 公一	松尾 宗好	森本 博明	小牧 義昭	木屋 憲章
2012～2013	関谷 洋子	米田 眞	矢口 正登	小牧 義昭	奈須 正典
2013～2014	横田 広司	福盛 康友	武枝 敏之	昌尾 一弘	豊島 了雄
2014～2015	児島 義介	豊島 了雄	佐川 正治	関谷 洋子	米田 眞
2015～2016	松尾 宗好	奈須 正典	昌尾 一弘	関谷 洋子	村司 辰朗
2016～2017	矢口 正登	武枝 敏之	矢野 昭	関谷 洋子	森本 博明
2017～2018	佐川 正治	横田 広司	村司 辰朗	榊田 定子	小牧 義昭
2018～2019	武枝 敏之	谷野 桂子	矢口 正登	小牧 義昭	横田 広司
2019～2020	松山 辰男	矢野 昭	米田 眞	西蔵 仁司	村司 辰朗
2020～2021	岩本 洋子	小川 佳伸	宮田 幹二	平野 和枝	佐川 正治
2021～2022	森本 博明	北村 公一	小川 佳伸	南原 淳	米田 眞

豊中ロータリークラブ定款

第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味をもつものとする。

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 細則：本クラブの細則
3. 理事：本クラブの理事会メンバー
4. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
5. R I：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる 12ヶ月

第2条 名称

本会は、豊中ロータリークラブとする。
(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は次の通りである。

- (a)「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- (b)五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること
- (c)会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
- (d)ロータリー財団を支援すること
- (e)クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

第4条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする：豊中市全域

以下R Iの定款に基づくものとする



豊中ロータリークラブ細則

(2021年9月から手直し作業中です)

2014年5月27日

豊中ロータリークラブ細則

<p>第1条 理事会・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第1節 定義・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第2節 構成・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第3節 理事・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第4節 理事会の決議・・・・・・・・・・1</p> <p>第2条 理事および役員の選出・・・・・・・・1</p> <p> 第1節 選考委員会・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第2節 被選理事会・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第3節 被選役員の欠員補充・・・・・・・・1</p> <p> 第4節 役員の欠員補充・・・・・・・・・・1</p> <p>第3条 役員の任務・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第1節 会長・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第2節 直前会長・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第3節 会長エレクト・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第4節 副会長・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第5節 幹事・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第6節 会計・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第7節 会場監督・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第8節 奉仕委員長・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第9節 監事・・・・・・・・・・・・・1</p> <p>第4条 会合・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第1節 年次総会・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第2節 例会・・・・・・・・・・・・・1</p> <p> 第3節 例会出席・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第4節 出席率の計算・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第5節 例会出席の意義・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第6節 定足数・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第7節 理事会・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第8節 代理議長・・・・・・・・・・・・・2</p> <p>第5条 入会金および会費・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第1節 入会金・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第2節 会費・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第3節 特別会費・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第4節 入会金免除・・・・・・・・・・・・・2</p> <p>第6条 採決方法・・・・・・・・・・・・・2</p>	<p>第7条 委員会の構成・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第1節 常任委員会・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第2節 クラブ奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・2</p> <p> 第3節 職業奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第4節 社会奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第5節 国際奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第6節 青少年奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第7節 ロータリー財団委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第8節 米山奨学委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第9節 未来計画委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第10節 特別委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第11節 委員会全般について・・・・・・・・・・・・・3</p> <p>第8条 委員会の任務・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第1節 クラブ奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・3</p> <p> 第2節 職業奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・4</p> <p> 第3節 社会奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・4</p> <p> 第4節 国際奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・4</p> <p> 第5節 青少年奉仕委員会・・・・・・・・・・・・・4</p> <p> 第6節 ロータリー財団委員会・・・・・・・・・・・・・4</p> <p> 第7節 米山奨学委員会・・・・・・・・・・・・・4</p> <p> 第8節 未来計画委員会・・・・・・・・・・・・・5</p> <p>第9条 出席義務の一時免除・・・・・・・・・・・・・5</p> <p>第10条 財務・・・・・・・・・・・・・5</p> <p> 第1節 預金および支払・・・・・・・・・・・・・5</p> <p> 第2節 監査・・・・・・・・・・・・・5</p> <p> 第3節 会計年度・・・・・・・・・・・・・5</p> <p> 第4節 予算・・・・・・・・・・・・・5</p> <p>第11条 会員選考の方法・・・・・・・・・・・・・5</p> <p>第12条 決議・・・・・・・・・・・・・5</p> <p>第13条 例会のプログラム・・・・・・・・・・・・・5</p> <p>第14条 改正・・・・・・・・・・・・・5</p> <p>豊中ロータリークラブ内規・・・・・・・・・・・・・6</p> <p>付記 特別事業準備積立金覚え書・・・・・・・・・・・・・6</p>
--	---

豊中ロータリークラブ細則

第1条 理事会

第1節 定義

クラブの管理主体は理事会であり、理事会の任務はクラブを管理・運営することにある。

第2節 構成

理事会は、会長、直前会長、会長エレクト（次年度会長）、副会長（兼クラブ奉仕委員長）、幹事、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕各担当委員長、会計、会場監督、および監事2名を含む合計13名の役員によって構成される。

第3節 理事

第2節の役員のうち監事2名を除く11名を理事とし、理事会の議決権を有する。

第4節 理事会の決議

理事会の決議は、理事の過半数が出席し、出席者の過半数をもって行う。

第2条 理事および役員の選出

第1節 選考委員会

(1) 年次総会の1ヶ月前の例会において、会長が議長となり次期役員を選出するため、選考委員を指名する。

(2) 選考委員は、会長と直前会長よりさかのぼって会長経歴者3名、および当クラブ在籍5年以上の会員の中から会長の指名する3名の計7名とし、選考委員会を構成する。

(3) 選考委員会は、会長エレクト（次年度会長）および会長（次年度直前会長）を含む役員候補者13名の名簿を年次総会までに会長に提出しなければならない。

(4) 年次総会において会長が議長となりその氏名を発表し承認されるとによって、これらの会員は次期役員に選任されたものとする。

第2節 被選理事会

(1) 被選理事会は被選役員によって構成され、次期クラブの運営に関する事項を協議する。

(2) 被選理事会は会長エレクト（次年度会長）が招集し、議長となる。

(3) 被選理事会の決議は、第1条第3節、第4節に準じて行われる。

(4) 第1回の被選理事会は、年次総会后、1週間以内に開催し、会長ノミニ（次次年度会長）、副会長など各役員の担当を互選する。

(5) 会長ノミニ（次次年度会長）は理事経歴者であることを要する。

第3節 被選役員の欠員補充

被選役員に欠員が生じた時は、被選理事会の合議によって補充し、定足数例会で承認をを求めるものとする。

第4節 役員の欠員補充

役員に欠員が生じた時は、理事会の議決によって補充し、定足数例会で承認をを求めるものとする。

第3条 役員の任務

第1節 会長

クラブの集会並びに理事会の議長を務め、その他通常その職務に属する全ての任務を執行するものとする。

第2節 直前会長

クラブ理事会のメンバーとして、会長または理事会によって定められた任務を執行するものとする。

第3節 会長エレクト

クラブ理事会のメンバーとして、会長または理事会によって定められた任務を執行するものとする。

第4節 副会長

(1) 会長不在の場合、会長の職務を代行する。

(2) クラブ奉仕委員長を兼務し、担当奉仕活動の責任者となり、その委員会の活動を監督、調整するものとする。

(3) クラブ理事会のメンバーとして会長または理事会によって定められた任務を執行するものとする。

第5節 幹事

幹事は下記の任務を執行するものとする。

(1) 会員記録の整理保管（含む出席記録）

(2) クラブの集会、理事会および委員会等諸会合の開催通知の発送並びに議事録の作成・保管

(3) 入会金、会費等の徴収並びに国際ロータリー及び地区資金の送金

(4) その他通常幹事の職に付随する任務

第6節 会計

全ての資金の保管出納および資産を管理し、年次総会または理事会の要求により、その収支を明らかにすると共に通常会計の職務に付随する任務を執行するものとする。

退任の場合は、全ての資金、帳簿その他その管理するクラブ財産を後任者または会長に引継がなければならないものとする。

第7節 会場監督

その任務は、集会の円滑な進行につき、会場の諸準備および監督を執行することである。

第8節 職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕委員会委員長

(1) 担当奉仕活動の責任者となり、その委員会の活動を監督、調整するものとする。

(2) クラブ理事会のメンバーとして会長または理事会によって定められた任務を執行するものとする。

第9節 監事

理事会の管理・運営を監査するものとする。

第4条 集会

第1節 年次総会

年次総会は毎年12月第1例会に開催し、その際次年度の理事を選出する。

第2節 例会

原則として毎週火曜日午後0時30分より同1時30分の間に開催する。例会日の変更または例会の取消しはクラブの全会員に然るべく通告されなければならない。本クラブの瑕疵なき会員は名誉会員（または本ロータリークラブ定款第9条第3節(b)および第4節の規定に基づき出席を免除された会員）を除き、すべて例会の当日出席または欠席が記録され、その出席は本クラブまたは他のクラブにおいて例会に充当された時間の少なくとも60パーセントに出席していたことが実証されるか、もしくは本クラブ定款

第9条第1節および第2節の規定によるものでなければならない。

第3節 例会出席

会員は、ロータリークラブ定款第12条第4節の規定により、

- (1) 年度の各半期間において、メイクアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも50パーセントに達しているか、クラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に少なくとも12時間参加していなければならない。または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。但し、本クラブは、会員が前者の例会出席あるいは後者のクラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動（以後、奉仕活動等と記す）のいずれかに偏ることなく、バランスよく両者を満たすことを強く推奨する。また、後者の奉仕活動等への参加は単に時間数が12時間を超えればよいというものではなく、参加回数も分野の異なるものに何回か参加することが望ましい。
- (2) 年度の各半期間に、本クラブまたは衛星クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席、または奉仕活動等に参加しなければならない（第4条第4節参照）。

第4節 出席率の計算

特定期間内の会員の例会出席回数と奉仕活動等への参加時間（時）の和をその期間の全例会数で除した値を当該会員の出席率とする。例えば、半期間の全例会数が24回で、特定の会員の例会出席回数が8回で奉仕活動等への参加時間が6.5時間であれば、その会員の出席率は0.6042（=14.5/24）である。

第5節 例会出席の意義

例会は単なる親睦と通知・連絡の場ではなく、ロータリーの奉仕の心を学びその実行を考える研修の場である。例会での会員の発言、特に会長挨拶と卓話は研修のための資料である。また、週報の記録は例会欠席者のための研修資料でもあることを作成者は心に止め置くべきである。

第6節 定足数

年次総会および例会の定足数は会員総数の3分の1とする。

第7節 理事会

- (1) 定例理事会
毎月第1例会日に開催する。
- (2) 臨時理事会
 - ① 会長が必要と認めた時
 - ② 理事2名以上の要求がある時
臨時理事会は、適当な期間において通知し、会長がこれを招集する。
- (3) 理事会の定足数
理事総数の過半数とする。

第8節 代理議長

クラブの例会および理事会において、会長及び副会長ともに欠席不在の場合は、その他の理事が議長を務めるものとする。

第5条 入会金および会費

第1節 入会金は10万円とし、入会承認後に納付するものとする。

但しクラブの定款第6条4節の規定に従い移籍する会員あるいは他のクラブに属していた会員、当クラブ元会員が定款第11条第2節(b)の規定によって再入会する場合には、2度目の入会金の納入を要しないものとする。

第2節 会費は1ヵ年30万円、これを4期に分け7月より各3ヵ月分ずつ納入するものとする。但し、会員本人から理由を付した減額申請があり、理事会がそれを妥当と認めた場合は、会費を減額することが出来る。

第3節 理事会の承認を得て、年会費以外に特別会費を徴収することができるものとする。

第4節 入会后6ヵ月以内にやむを得ない理由により退会の場合は、後継者（法人の場合は代表者、個人の場合は一親等）の3ヵ月以内の入会については、理事会の承認を得て入会金を免除する事がある。

第6条 採決方法

議事は一般に口頭投票によって処理し、出席会員の過半数によって賛否を決める。

ただし、欠席会員でその件について意見のある者は、書面により会長に申し出ることができる。

第7条 委員会の構成

第1節 常任委員会

(1) 次に掲げる常任委員会を置く。

- ① クラブ奉仕委員会
- ② 職業奉仕委員会
- ③ 社会奉仕委員会
- ④ 国際奉仕委員会
- ⑤ 青少年奉仕委員会
- ⑥ ロータリー財団委員会
- ⑦ 米山奨学委員会
- ⑧ 未来計画委員会

(2) 会長は、理事会の承認を得て前項の委員会に必要と認める小委員会を設置し、かつその委員を任命することができる。

(3) クラブ奉仕委員会・職業奉仕委員会・社会奉仕委員会・国際奉仕委員会・青少年奉仕委員会は、それぞれ理事の中から会長が任命する委員長及び2名以上の他の会員をもって構成する。

第2節 クラブ奉仕委員会

- (1) 当委員会は、クラブ奉仕委員長とクラブ奉仕の特定の分野を担当する全ての委員長と各委員によって構成されるものとする。
- (2) 会長は、理事会の承認を得て、クラブ奉仕の中の特定の分野を担当する次の各委員会を設置し、その委

員長と委員を任命することができる。

職業分類・会員選考委員会 R情報・研修委員会
会員増強委員会

親睦委員会（出席委員会、唱歌委員会を含む）

雑誌・広報・会報委員会（プログラム委員会、ホームページ委員会を含む）

また、会長は上記の委員会を統合、又はクラブ運営に必要と認める委員会を設置し、その委員長と委員を任命することができる。

- (3) 職業分類・会員選考委員会は各3名で構成し、その内1名の委員を3年の任期とし毎年任命する。従ってこの規定に基づく最初の任期は次の通りである。3名の委員の内、1名は1年・1名は2年・1名は3年の任期をもって、それぞれ任命する。
- (4) 雑誌・広報委員会はそれが可能な場合には、地方新聞または広告業を代表するクラブ会員を含むものとする。

第3節 職業奉仕委員会

- (1) 当委員会は、職業奉仕委員長と職業奉仕の特定の分野を担当する全ての委員によって構成されるものとする。
- (2) 会長は、理事会の承認を得て職業奉仕の特定の分野を担当する委員会を設置し、その委員を任命することができる。

第4節 社会奉仕委員会

- (1) 当委員会は、社会奉仕委員長と社会奉仕の特定の分野を担当する全ての委員によって構成されるものとする。
- (2) 会長は、理事会の承認を得て社会奉仕の特定の分野を担当する委員会を設置し、その委員を任命することができる。

第5節 国際奉仕委員会

- (1) 当委員会は、国際奉仕委員長と国際奉仕の特定の分野を担当する全ての委員によって構成されるものとする。
- (2) 会長は、理事会の承認を得て国際奉仕の特定の分野を担当する次の担当およびカウンセラーを任命することができる。

サンマテオ友好担当

第6節 青少年奉仕委員会

- (1) 当委員会は、青少年奉仕委員長と青少年奉仕の特定の分野を担当する全ての委員長と各委員によって構成されるものとする。
- (2) 会長は、理事会の承認を得て青少年奉仕の特定の分野を担当する次の各委員会を設置し、その委員長と委員を任命することができる。

教育問題検討委員会

第7節 ロータリー財団委員会

- (1) 当委員会は、ロータリー財団委員長とロータリー財団の特定の分野を担当する全ての委員長と各委員によって構成されるものとする。

- (2) 会長は、理事会の承認を得てロータリー財団の特定の分野を担当する次の担当を任命することができる。

FVP担当

第8節 米山奨学委員会

- (1) 当委員会は、米山奨学委員長と米山奨学の特定の分野を担当する全ての委員長と各委員によって構成されるものとする。
- (2) 会長は、理事会の承認を得て米山奨学の特定の分野を担当する委員会を設置し、その委員を任命することができる。

第9節 未来計画委員会

当委員会は、会長、前会長、前々会長、前々々会長、会長エレクト、会長ノミニ、研修リーダーおよび会長が必要と認めた委員によって構成されるものとする。

第10節 特別委員会

会長は、理事会の承認を得て特定の分野を担当する次の特別委員会を設置し、その委員を任命することができる。

クラブ史編集委員会 留学生支援特別委員会

第11節 委員会全般について

- (1) 委員任命において可能且つ実際的である場合には、1名又はそれ以上の同一委員を第2年目に任命することによって委員会の継続性を考慮すべきである。
- (2) 会長は全ての委員会の職権上の委員であり、これに伴う全ての特権を有する。
- (3) 各委員会は細則によって委託された事項、並びに会長または理事会が委託する事項を処理するものとする。

但し、理事会によって特別の権限を与えられた場合を除き、理事会に報告しその承認を受けてから行動しなくてはならない。

第8条 委員会の任務

第1節 クラブ奉仕委員会

この委員会は、会員がクラブ奉仕に関する諸責務を遂行する上に役立つ指導と援助を与えるような方策を考案し、これを実施するものとする。当委員長は委員会の定例会合に責任をもち、クラブ奉仕の全活動について理事会に報告するものとする。

(1) 職業分類・会員選考委員会

毎年8月31日までにその地域社会の職業分類に関する調査を為し一般に認められた職業分類の原則に基づいて充填および未充填の職業分類の一覧表を作成し、クラブにおいて現在代表されている職業分類を再検討し、且つ職業分類に関する全ての問題について理事会の諮問に応ずるものとする。

会員に推薦された全ての会員候補者をその個人的、客観的に検討して、その人格、事業、社会的並びに地域社会的地位および

一般的な適格性を周到に調査し、その判定を理事会に報告するものとする。

(2) 会員増強委員会

常にクラブの充填および未充填職業分類一覧表を検討し、且つ未充填の職業分類を充填するよう適格な人物を理事会に推薦するために積極的に行動しなければならない。

(3) ロータリー情報・研修委員会

①会員候補者について理事会の決定が肯定的であった場合、推薦者と共に会員候補者に対しロータリーの目的および会員の特典と責務に関する情報を提供し、入会後の最初の1年間、新入会員のオリエンテーションを指導援助するものとする。

②新入会員に対しては教育、同化に努め、ロータリーの歴史、綱領、活動とその範囲についての情報を提供し、研修活動を行う。

③情報・研修集会の企画主催を行うものとする。

④会員に対してはクラブ討論会、クラブ協議会、クラブ創立記念日およびロータリー創立記念日等を利用してロータリー情報の普及・研修に努め、また、国際ロータリーの管理運営に関する知識を与えるために計画を立てこれを実施する。

⑤ロータリーに関する諸規定について、常時調査研究してその改善に関する事項を理事会に助言勧告する。

⑥ロータリーに関する文献、その他の資料を会員および各委員会の閲覧に供しうよう分類整理し保管する。

(4) 出席委員会

出席を指定された会員の地区協議会、地区ロータリー情報講習会及び拡大講習会への出席並びに全ての会員による地区大会、都市連合会、地域大会、国際大会を含む全てのロータリーの会合、ことにクラブの毎週の例会への出席、またクラブ例会に出席できなかった場合には他のクラブの例会への出席を奨励する方法を講じ、全会員に出席の必要条件を周知せしめ、良好な出席のためのよりよい動機を増進し、且つ出席不良の原因となる事情を究明して排除するよう努めるものとする。

(5) 親睦委員会

会員間の親睦と友情を増進し、会長または理事会によって課せられたクラブの親睦、奉仕活動の推進を図るものとする。

(6) 唱歌委員会

例会およびその他のクラブ会合において唱歌を指導するため、歌曲の選定、歌唱の練習および指導等を行うものとする。

(7) 雑誌・広報・会報委員会

①雑誌

(イ) ザ・ロータリアン誌 (the rotarian) およびロータリーの友誌に対する会員の興味を喚起するため雑誌月間を実施する。

(ロ) 例会のプログラムに上記雑誌の簡単な評論を準備し、新入会員の理解を深めるため雑誌の購読を勧める。

(ハ) これら2誌をロータリアンでない卓話者へ贈呈することや図書館、病院、学校その他の読書室に寄贈するために、必要部数の購買予約をする。また、クラブ活動のニュースおよび写真を雑誌編集者に送付するなど種々の方法で、会員ならびにロータリアン以外の人に対しても有益な雑誌として認識してもらうよう努める。

②広報

(イ) 社会一般に対し、ロータリーの歴史、ロータリーの目的 (The Object of Rotary) 及び奉仕活動に関する情報を提供し、クラブのために適切な広報活動を行う方策を考案し、これを実施する。

(ロ) ホームページの適切な作成および管理・運営を行う。

③会報

(イ) クラブの週報は、ロータリーの奉仕の精神と活動に関する情報と記録ならびに研修のための資料を会員に提供することを目的として編集する。

(ロ) クラブ例会および臨時集会における卓話の予定を作成し、その円滑な実行に努める。

第2節 職業奉仕委員会

この委員会は、クラブ会員が自らの職業においてその責務を遂行し、各会員がそれぞれの職業における慣行の道德水準を引上げるうに役立つ指導と助言を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。委員長はクラブの職業奉仕活動の責任者となり、職業奉仕の特殊な事情に応じて任命される全ての委員会の活動を監督し、これを調整するものとする。

第3節 社会奉仕委員会

この委員会は、会員がその地域社会に対する諸責務を遂行するうに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

委員会の委員長は、クラブの社会奉仕活動に責任をもち、社会奉仕の特定の分野について設置される次の委員会の仕事を監督、調整するものとする。

第4節 国際奉仕委員会

この委員会は、会員が国際奉仕に関する事項についてその責務を遂行するうに役立つ指導と助言を与えるような方策を考案し、これを実施するものとする。

委員長は、クラブの国際奉仕活動の責任者となり、国際奉仕の特殊な事情に応じて任命される全ての委員会の活動を監督、調整するものとする。

サンマテオ友好担当は会員、交換学生の交流、週報の送付を行う。

第5節 青少年奉仕委員会

この委員会は、クラブのすべての青少年奉仕活動、即ち青少年の指導、援助、育成等を促進、調整する責任を遂行するために効果ある計画を立てこれを実施するものとする。

第6節 ロータリー財団委員会

ロータリー財団の生い立ちと活動並びに活動の意義を会員に周知徹底し理解を求め、それにより財団への寄付協力の活性化を図る。

第7節 米山奨学委員会

この委員会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、国際理解と親善を深めるための奨学事業を支援するため、次の活動をするものとする。

(1) 奨学金の財源確保のための寄付協力の活性化を図る。

(2) カウンセラーと共に留学生との対話と親睦の機会を持つよう務める。

第8節 未来計画委員会

当委員会の目的は、R I 戦略計画の理念である本質（ビジョン）、使命、中核的価値観（奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ）との整合性を図り、継続性と一貫性のある計画を立てて、その実行を促すことである。

第9条 出席義務の一時免除

第1節 名誉会員を除く会員は、傷病その他やむを得ない事由により、一時的に継続してクラブの例会に出席することができないときは、書面を以て、理事会に対し、出席義務の一時免除を申請することができる。

(注：このような出席義務規定の免除は会員身分の喪失を防ぐ為のものである。しかし本クラブに対してその会員を出席同様とみなす為のものではない。また、その会員が他のクラブの例会に出席しない限り、欠席と記録されなければならない。但し本クラブ定款第9条第3節(b)および第4節の規定に基づいて認められた出席免除者の出席は、本クラブの出席報告に参入され、欠席は参入されない。)

第2節 理事会は、前節の申請に正当な理由があると認めたときは、当該会員に対し、最長12カ月間に限りクラブの例会に出席する義務を免除することができる。

第10条 財務

第1節 会計は、クラブの全ての資金を理事会が指定した銀行に預金し、全ての支払いは、出金伝票に役員2名以上が署名の上、銀行振込または現金をもって行うものとする。

第2節 クラブの全ての会計事務に関しては、毎年1回理事会の指名する2名の会員によって周到な監査を行なわねばならない。

第3節 会計年度は毎年7月1日に始まり、翌年6月30日に終わる。

国際ロータリーの人頭分担金等は毎年7月1日及び1月1日にその日現在の会員数を基礎に算定し、納入する。

第4節 理事会は、毎会計年度の初めに当該年度の予算案を審議し、承認するものとする。

予算はそれぞれの活動の目的に対し、支出の限界を示すものとする。

予算の変更は、理事会の承認を得なければならないものとする。

第11条 会員選考の方法

第1節 正会員または会員増強委員会によって推薦された会員候補者の氏名は、書面をもって幹事を通じ理事会に提出するものとする。移籍する会員又は他のクラブに属していた元クラブ会員を正会員に推薦されてもよい。

この推薦は、本条に別な定めのある場合を除き、暫くこれを秘密にして置かなければならない。

第2節 理事会は、その被推薦者がクラブ定款の職業分類と会員資格の条件をすべて満たしていることを確認する

ものとする。

第3節 理事会は、推薦状の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、幹事を通じて、推薦者に通知しなければならない。

第4節 理事会での承認の決定があった場合は、推薦者は、ロータリー情報委員会の委員1名または数名と共に、被推薦者に対し、ロータリーの目的およびクラブにおける会員の特典と義務について説明しなければならない。この説明の後、被推薦者に対し、入会申込書の記入および提出を求め、また、本人の氏名および本人に予定されている職業分類をクラブに発表することについて承諾を求めなければならない。

第5節 被推薦者の氏名を全会員に紹介後7日以内に、理事会がクラブ会員(名誉会員を除く)の誰からも、当該推薦に対し、理由を付記した書面による異議の申し立てを受理しなかった場合は、その被推薦者は本細則に定める入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。ただし、名誉会員の入会金は徴収しないものとする。

理事会に対し異議の申し立てがあった場合は、次の理事会において、この件について票決を行い、入会が承認された場合は、被推薦者は所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第6節 このような選考後に会長は、当該会員の入会式を行い、幹事は当該会員に対して会員証を発行し、その決定をR Iに報告しなければならない。また、ロータリー情報委員会は、当該新会員がクラブに溶け込めるよう援助することを担当する会員を指名する等の配慮をするものとする。

第12条 決議

クラブに重大な関係を有する決議、または動議は、理事会が審査した後でなければクラブはこれを審議しないものとする。

クラブ集会においてかかる決議、または動議が提出されたときも、これを討論に付さないで理事会に回付するものとする。

第13条 例会のプログラム

開会宣言・点鐘・合唱

ゲストおよび来訪ロータリアンの紹介

出席者数報告

会長告知

幹事報告

その他役員、委員会報告

議案審議

卓話または他のプログラム

閉会宣言・点鐘

但し特別例会の場合、プログラムの省略も有り得る。

第14条 改正

本細則の改正は定足数例会において、出席会員の3分の2以上の賛成によって可決されるものとする。

ただし、改正案の内容はその集会の少なくとも10

日前に各会員に配布しなければならない。
本則の改正または追加は、クラブ定款及び国際ロータリーの定款並びに細則に矛盾してはならない。

豊中ロータリークラブ内規

1. 名誉会員に関する内規 (2013. 7. 2 改正)
 - (1) 会長は、会長経験者であって、かつ長年にわたりロータリーの奉仕活動を通じ、ホームクラブまたは地区に多大な貢献をしたと認められる会員並びに元会員を名誉会員として推薦することができる。
 - (2) 名誉会員候補者は、理事会の承認により名誉会員たる地位を取得する。
2. 出席に関する内規 (1996. 1. 1)

皆出席の年度計算は次の通り決定されている。

(1987～88 年度第4 回理事会)

 - (1) 皆出席の1年とは、欠席し翌月出席した月から数える。
 - (2) 理事会承認の病気等の欠席(出席免除)も欠席扱いとなり、復帰した月から数え計算する。

(出席に関しては、クラブ定款第8条及びクラブ細則第9条参照)
3. 慶弔に関する内規 (1976. 7. 20)

(2001. 6. 5 改定)
(2002. 10. 1 改定)
(2007. 11. 1 改定)

第1条 この規定は、豊中ロータリークラブ会員及び会員の家族並びに会員事業場の慶弔見舞いに関する原則を定めるものとする。

第2条 この規定で「家族」とは、次の各号に掲げる者をいう。

1. 配偶者(婚姻の届出をしていないが、事実上これと同様の関係にある者を含む)

2. 一親等

第3条 次の事項に該当する場合、それぞれの基準に従い、慶弔の意を表すものとする。

1. 会員及び家族に関する事項

- (1) 誕生の場合

- (イ) 会員の誕生日祝いは、その月の第1例会で贈る。
- (ロ) 会員夫人の誕生日祝いは、その月の第1例会で贈る。
- (ハ) 会員の嫡出子出産祝いは、その都度例会で贈る。

- (2) 結婚の場合

- (イ) 会員の結婚祝いは、その都度例会で贈る。
- (ロ) 会員の結婚記念日祝いは、その月の第1例会で贈る。
- (ハ) 会員の子女結婚祝いは、その都度例会で贈る。

- (3) 傷病の場合

会員が罹病のときは、例会で知らせる。
必要な場合は会長、幹事はクラブを代表して慰問し見舞いを贈る。

- (4) 会員死亡の場合

- (イ) 会員が死亡したときは、全員に通知する。

- (ロ) 会長、幹事はクラブを代表して弔問し、供物を贈る。
- (ハ) 葬儀には、原則として全員が参列するものとする。
- (ニ) 例会日当日が、葬儀の日にあたる場合は、例会を中止するものとする。

- (5) 家族死亡の場合

- (イ) 会員家族が死亡したときは、全会員に通知する。

- (ロ) 会長、幹事はクラブを代表して弔問し、弔意を表し、葬儀には、会長、幹事が代表して参列するものとする。

- (6) 災害の場合

会員の居住する建物が相当の災害を受けたときは、見舞いを贈る。

- (7) 受賞の場合

会員が叙位、叙勲及びこれに準ずる表彰を受けたときは例会で発表し、祝賀を行なう。

2. 会員事業所に関する事項

- (1) 創立、増資、新築等の記念事業で、全会員に招待あるときはお祝いを贈る。

- (2) 災害等により、相当の被害を受けた場合は見舞いを贈る。

第4条 この規定によらない、慶弔及び見舞い等の場合、或いは疑問がある場合は理事会に諮って決定する。

4. 事務局職員勤務に関する内規 (2001. 7. 理事会承認) 理事会承認

事務局職員の雇用、就業にかかわる事項は、別に定める『事務局職員勤務規程』によるものとする。

付記 特別事業準備積立金覚え書

特別事業準備積立金覚え書

1. 目的 当該積立金は非経常的事業の準備のため積立を行う。

1. 適用範囲 (支出する事業)

- ①緊急災害時に関する事業のためへの支出

②一般会計における予算に計上されていない特別な事業のためへの支出

③奉仕活動会計における予算に計上されていない特別な事業のためへの支出

- ④その他通常予想しえない特別な事業のためへの支出

1. 理事会の承認 上記の支出については、全て理事会の承認を得る事を必要とする。

1. 会計・決算 会計年度は7月1日から翌年6月30日までとし、毎年6月末日に奉仕会計より所定額を振替、積立を行う。

1. 会計監査 毎年7月に前事業年度の会計監査を受けなければならない。

(平成26年5月27日 改正)

2021～2022年度
国際ロータリー第2660地区
ガバナー **吉川秀隆**

ガバナー事務所
〒541-0021 大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

豊中ロータリークラブ

会長 **森本博明**
幹事 **小川佳伸**

事務所
〒560-0021 豊中市本町3-1-16
ホテルアイボリー内
TEL 06-6858-1551
FAX 06-6857-0011
E-mail: jtrc2660@sun-inet.or.jp